令和9年度

学生募集要項

前期日程，後期日程
専門高校・総合学科卒業生選抜

	前期日程 専門高校・総合学科卒業生選抜	後期日程
出願期間	令和9年1月25日(月) ～2月3日(水)	
試験日	令和9年2月25日(木) 26日(金) ※26日(金)は医学部のみ	令和9年3月12日(金)
合格発表	令和9年3月6日(土)	令和9年3月20日(土)
入学手続 期間	令和9年3月8日(月) ～15日(月)	令和9年3月23日(火) ～27日(土)

人とともに 地域とともに
島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

令和9年度島根大学入試日程の概要

（前期日程，専門高校・総合学科卒業生選抜，後期日程）

前　期　日　程
専門高校・総合学科卒業生選抜

後　期　日　程

大 学 入 学 共 通 テ ス ト(本試験)
1月16日（土）・17日（日）

大 学 入 学 共 通 テ ス ト(追試験)
1月23日（土）・24日（日）

インターネット出願登録期間
1月22日（金）10:00～2月3日（水）

出 願 期 間
1月25日（月）～2月3日（水）
※ 2月3日17時以降到着分については，書類等が不備のものを除き，2月2日までの消印のあるものに限り受理します。

受 験 票 ダ ウ ン ロ ー ド
2月10日（水）

第1段階選抜合格発表
（医学部医学科のみ）
2月10日（水）

第1段階選抜合格発表
（人間科学部人間科学科のみ）
2月10日（水）

個 別 テ ス ト 等
【法文学部】
【教育学部】
【人間科学部】
【総合理工学部】
【材料エネルギー学部】
【生物資源科学部】
2月25日（木）

【医学部】　2月25日（木），26日（金）

個 別 テ ス ト 等
3月12日（金）

合 格 発 表
3月6日（土） 10時

合 格 発 表
3月20日（土） 13時

入 学 手 続
3月8日（月）～3月15日（月）
※医学部県内定着枠は3月15日(月)のみ

入 学 手 続
3月23日（火）～3月27日（土）

入 学 式
4月2日（金）

地域に貢献できる人材を育成することを目指して，地域志向の強い学生を受け入れる入試を全学部で実施しており，一般選抜では医学部で実施します。

なお，本募集要項において医学部に係る上記の選抜は「県内定着枠」と表記しています。

上記の選抜で入学した学生は，実際に所属する学部の専門教育を受けるとともに「地域人材育成コース」にも学部横断的に所属し，地域関連科目を系統的に学ぶことで，地域の現状と課題を知り，学部で学んだ専門的な知識を地域の課題に対して応用するための高度な知識と技能を修得していきます。

目　　次

Ⅰ　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針） …… 1

Ⅱ　募集人員 …… 15

Ⅲ　入試の方式等

1　入試の方式　2　出願資格 …… 16
3　過去問題の使用 …… 18

Ⅳ　障がい等を有する志願者との事前相談

1　事前相談の方法 …… 19
2　事前相談の期限 …… 19
3　連絡先 …… 19

Ⅴ　入試

1　出願手続 …… 20
2　学部，学科等の選定方法 …… 24
3　医学部医学科県内定着枠の選抜について …… 24
4　２段階選抜 …… 24
5　受験票のダウンロード …… 25
6　入試の実施教科・科目等
　法文学部 …… 26
　教育学部 …… 28
　人間科学部 …… 31
　医学部 …… 32
　総合理工学部 …… 34
　材料エネルギー学部 …… 35
　生物資源科学部 …… 36
7　実技試験 …… 38
8　ペーパーインタビュー …… 40
9　面接 …… 40
10　採点・評価の基準 …… 41
11　合否判定の基準 …… 42

Ⅵ　教科・科目に係る個別テスト及び実技試験等の実施日程等

1　前期日程，専門高校・総合学科卒業生選抜 …… 43
2　後期日程 …… 44
3　試験場 …… 45
4　受験上の注意事項 …… 45
5　合格者の発表 …… 47

Ⅶ　入学手続

1　入学手続 …… 48
2　入学時に要する経費等 …… 49

Ⅷ　欠員の補充の方法

1　追加合格 …… 50
2　欠員補充第２次募集 …… 50

Ⅸ　入試に関する情報提供

1　合格者成績情報 …… 51
2　試験問題 …… 51
3　出題意図 …… 51
4　申請により本人に提供する情報 …… 51
5　問合せ先 …… 51

Ⅹ　個人情報の取扱い …… 52

Ⅺ　学生支援制度

1　入学料減免，授業料減免制度について …… 53
2　入学料徴収猶予について …… 53
3　授業料等奨学融資制度（ローン）について …… 53
4　奨学金制度について …… 54
5　学生教育研究災害傷害保険制度・学研災付帯賠償責任保険制度について …… 55
6　住まいについて …… 56
7　その他 …… 56

Ⅻ　交通案内・キャンパス位置図 …… 57

インターネット出願の流れ …… 59

写真データの提出について …… 63

受験票ダウンロードについて …… 64

不測の事態等が発生した場合の対応について

大規模災害等の不測の事態により，学生募集要項等で公表した入学者選抜試験の方法による実施が困難な場合，又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は，試験日時，選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合，対応を以下のホームページでお知らせしますので，出願及び受験の直前には特に注意してください。

島根大学入試情報ホームページ　https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/

Ⅰ　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

島根大学はどのような教育を目指し，どのような人を求めるか

《求める人材像》

島根大学は，学術の中心として深く真理を探究し，豊かな人間性と高度な専門性を身につけ，世界的視野を持って平和な国際社会の発展と社会進歩のために奉仕する人材を養成するため，次のような学生を国内外から求めます。

○　大学での学びに必要な高等学校段階の基礎的学力を有し，自然，社会とその歴史，学術文化，人間などに対する知的好奇心と高い学修意欲を有する人

○　地域社会や世界の諸課題について自らとの関係において課題を発見し，必要な情報を収集しながら，論理的思考のもとで探究し続けようとする人

○　価値観の異なる他者とも，協働や対話を通じて相互理解を図ろうとする人

○　深く思考する過程を通じて自ら判断し，自分の意見や着想を分かりやすく表現しようとする人

《入学者選抜の基本方針》

これらの人を受け入れるため，各学部・学科・課程及び各研究科・専攻等において，適切な選抜方法を定め入学者選抜を実施します。

各学部，学科，専攻等のアドミッション・ポリシー

各学部，学科，専攻等のアドミッション・ポリシーは次の項目により成り立っています。

●求める学生像

●入学者選抜の基本方針

●各選抜方法における求める力（評価する力）　*1

*1 各選抜方法と求める力（評価する力）を対応表にして記載しています。

◎を付している項目は，各選抜方法で重点的に評価する項目を示しています。

≪法文学部≫

島根大学法文学部は，すべての人が平和と豊かさを享受できる社会を実現するために，広い教養と基礎的専門知識を身につけ，創造的・実践的能力をもって現代社会や地域社会が抱えるさまざまな問題を解決できる力をもった人の育成を目指しています。
そのために，法文学部の3つの学科（法経学科・社会文化学科・言語文化学科）では，次の方針で入学者を選抜します。

■法経学科

〔求める学生像〕

法経学科では，法学と経済学の両面から社会について学びます。地域社会には，環境，少子高齢化，地方分権，中山間地域，地域振興等，解決すべき課題が山積しています。また，市民生活という点では，労働，家族，経済等における新しい動きをどのようにとらえるかが問題となっています。これらの課題解決に必要とされる法学・経済学の基本的な知識と応用力を身につけ，分析能力・政策立案能力や問題処理能力を養います。
そのために，複雑な社会問題を分析し解決する能力として，法学および経済学を学ぶことで得られる法的思考力，政策立案能力，課題解決能力を自ら精力的に身につけたいという意欲のある学生を求めています。
そのため，以下に掲げる学力・意欲をもつ学生を受け入れます。

1.（知識・技能）法学と経済学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけ，社会に対する知的好奇心と高い学修意欲を有する人
2.（思考力・判断力・表現力）自分とは異なる考えや価値観からも学ぶ姿勢をもち，自分の意見や着想を的確に論理立てて表現できる人
3.（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）国際社会と地域社会が抱える政治や法制度，経済に関する諸問題に関心を持ち，自ら主体的に考え行動しようとする人
4.（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）社会が抱えるさまざまな課題に対して，柔軟な思考力を身に付け，協働や対話を通じて相互理解を図ろうとする人

なお法経学科で学ぶ前には，法学・経済学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的・基本的な学力を身につけておくことが必要です。

〔入学者選抜の基本方針〕

法経学科では，以下の入学者選抜を実施します。

区分			基本方針
一般選抜		前期日程	**【基礎的知識と思考力を重視】** 大学入学共通テストと，教科・科目に係る個別テスト（「英語」「国語」）を課し，学力の3要素（知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）のなかでも，とくに各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか，習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを中心に評価し，選抜を行います。
		後期日程	**【基礎的知識と読解力・分析力・思考力・表現力を重視】** 大学入学共通テストと，教科・科目に係る個別テスト（「総合問題」）を課し，学力の3要素を総合的に評価するとともに，とくに読解力，分析力，思考力，表現力をもっているかを重視して評価し，選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い，地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「専門教科の成績」により，専門学科での実績を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。なお，別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし，「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い，英語の活用能力を評価します。

また，選抜方法における求める力（評価する力）と各入試区分における配点を次のとおり定めます。なお，選抜区分ごとに定められた実施教科・科目・配点及び合否判定の基準の詳細は，受験年度の「学生募集要項」でご確認ください。

区分			選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	主体性 協働性	知的好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に 関する能力	英語 能力
一般選抜		前期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
			教科・科目に係る個別テスト	◎	○					
		後期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
			教科・科目に係る個別テスト	○	◎	○				
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
			地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					◎		
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
			専門教科の成績						◎	
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
			グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎
			英語資格・検定試験							◎

≪法文学部≫

■社会文化学科

〔求める学生像〕

社会文化学科では，人文・社会諸科学から社会と地域の現状とその歴史的背景について学びます。特に調査や実習等を通じて体験的に学ぶことを重視し，総合的視野に立って理論的・実証的に分析できる能力を身につけます。

そのために，社会と地域の現状や歴史的背景に関心があり，これらを理論的・実証的に分析・探究する方法を学び，その知識と経験を社会で役立てたいという意欲のある学生を求めています。

そのため，以下に掲げる学力・意欲をもつ学生を受け入れます。

1.（知識・技能）人文・社会諸科学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2.（思考力・判断力・表現力）客観的に物事をとらえ，深く考え，必要な情報を収集しながら，論理的に深く考えて自ら判断し，自らの言葉でわかりやすく表現しようとする人
3.（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）人間や社会に関する様々な問題を総合的に探究するため，社会学・地理学・文化人類学・考古学・歴史学といった初めて学ぶ諸科学に，旺盛な関心と熱意を持っている人
4.（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）多様な人々と協働して,社会の諸問題に主体性をもって取り組む意欲を持っている人

なお，社会文化学科で学ぶ前には，人文・社会諸科学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的・基本的な学力を身につけておくことが必要です。

〔入学者選抜の基本方針〕

社会文化学科では，以下の入学者選抜を実施します。

区分			基本方針
一般選抜		前期日程	**【基礎的知識と思考力を重視】** 大学入学共通テストと，教科・科目に係る個別テスト(「英語」「国語」)を課し，学力の3要素（知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）のなかでも，とくに各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか，習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを中心に評価し，選抜を行います。
		後期日程	**【基礎的知識と読解力・分析力・思考力・表現力を重視】** 大学入学共通テストと，教科・科目に係る個別テスト(「総合問題」)を課し，学力の3要素を総合的に評価するとともに，とくに読解力，分析力，思考力，表現力をもっているかを重視して評価し，選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い，地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「専門教科の成績」により，専門学科での実績を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。なお，別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし，「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い，英語の活用能力を評価します。

また，選抜方法における求める力（評価する力）と各入試区分における配点を次のとおり定めます。なお，選抜区分ごとに定められた実施教科・科目・配点及び合否判定の基準の詳細は，受験年度の「学生募集要項」でご確認ください。

区分			選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	主体性 協働性	知的好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に 関する能力	英語 能力
一般選抜		前期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
			教科・科目に係る個別テスト	◎	○					
		後期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
			教科・科目に係る個別テスト	○	◎	○				
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		◎	◎			
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		◎	◎			
			地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					◎		
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		◎	◎			
			専門教科の成績						◎	
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		◎	◎			
			グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎
			英語資格・検定試験							◎

≪法文学部≫

■言語文化学科

〔求める学生像〕

言語文化学科は，既存の言説を批判的に検討し問題を解決する能力を持った人，人文学の豊かな教養と知識をもって，山陰地域のみならず国内外の社会・文化の維持発展に貢献できる人の育成を目的に掲げています。この目的を達成するため，本学科では「教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）」に則り，基礎的な専門知識，批判的な思考力や問題発見力，データ収集・分析力，論理的な思考力を身につける教育を行っています。

このような人物育成を目指すにあたり，以下に掲げる学力・意欲をもつ学生を求めます。

1.（知識・技能）人文学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的な学力，とりわけ国語・英語の学力を十分に身につけており，書物をじっくり読むことができる人

2.（思考力・判断力・表現力）文章を正確に読解し，論理的に思考し，そのプロセスや結論を的確に表現する力がある人

3.（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）文化・文学・言語に関心をもち，その学びを活かして地域社会や国際社会に貢献したいと考えている人

なお言語文化学科で学ぶ前には，人文学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的・基本的な学力を身につけておくことが必要です。

〔入学者選抜の基本方針〕

言語文化学科では，以下の入学者選抜を実施します。

区分			基本方針
一般選抜		前期日程	**【基礎的知識と思考力を重視】** 大学入学共通テストと，教科・科目に係る個別テスト(「英語」「国語」)を課し，学力の3要素（知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）のなかでも，とくに各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか，習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを中心に評価し，選抜を行います。
		後期日程	**【基礎的知識と読解力・分析力・思考力・表現力を重視】** 大学入学共通テストと，教科・科目に係る個別テスト(「総合問題」)を課し，学力の3要素を総合的に評価するとともに，とくに読解力，分析力，思考力，表現力をもっているかを重視して評価し，選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い，地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「専門教科の成績」により，専門学科での実績を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。なお，別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし，「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い，英語の活用能力を評価します。

また，選抜方法における求める力（評価する力）と各入試区分における配点を次のとおり定めます。なお，選抜区分ごとに定められた実施教科・科目・配点及び合否判定の基準の詳細は，受験年度の「学生募集要項」でご確認ください。

区分			選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	主体性 協働性	知的好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に 関する能力	英語 能力
一般選抜		前期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
			教科・科目に係る個別テスト	◎	○					
		後期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
			教科・科目に係る個別テスト	○	◎	○				
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
			地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					◎		
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
			専門教科の成績						◎	
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎			
			グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎
			英語資格・検定試験							◎

《教育学部》

●求める学生像

島根大学教育学部では，特色ある教育課程のもとで教師になることを希望する，次のような学生を求めます。
1. 高等学校段階の基礎的学力を備えており，教師に要求される専門的知識・技能を深く学ぼうとする人。
2. 豊かな人間性，子どもに対する愛情，教育的情熱を有する人。
3. 論理的思考のもとで，自ら課題を発見し探究する姿勢を有する人。
4. 他者との協働や対話を図りながら，社会の発展に貢献しようとする人。

以上の受入方針に基づいて一般選抜・総合型選抜を行い，教師をめざす多様な資質・能力を有する学生を受け入れます。

●入学者選抜の基本方針

区分		課程・専攻		基本方針
一般選抜	前期日程	学校教育課程Ⅰ類		**【基礎的知識と思考力を重視】** 大学入学共通テストでは，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「小論文」では，提示された課題に対する理解と文章表現を通して，教職への興味・関心，論理的思考力，表現力について評価します。
		学校教育課程Ⅱ類	保健体育科教育専攻	**【基礎的知識と実技能力を重視】** 大学入学共通テストでは，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「実技」では，入学後専攻での学習に必要な実技について，技術や能力などを評価します。選択種目試験では基礎的技能を試験し，また特技種目試験では基礎技能と応用技能を試験し，その種目に関する能力や適性を総合的に評価します。
			音楽科教育専攻	**【基礎的知識と実技能力を重視】** 大学入学共通テストでは，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「実技」では，入学後専攻での学習に必要な実技について，技術や能力などを評価します。全員対象試験では基礎的音楽能力を，特技試験では音楽表現のための技術的到達度と表現能力を試験します。
			美術科教育専攻	**【基礎的知識と実技能力を重視】** 大学入学共通テストでは，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「実技」では，入学後専攻での学習に必要な実技について，造形に関する基本的な表現能力を試験し，技術や能力などを評価します。
	後期日程	学校教育課程Ⅰ類		**【基礎的知識と教職への意欲・適性を重視】** 大学入学共通テストでは，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。 「ペーパーインタビュー」では，志望理由や自分自身の経験・興味の記述を通して，教職への意欲・適性と，表現力を評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	学校教育課程Ⅰ類		**【読解力・思考力・表現力，主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】** 「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価するとともに，教職への意欲や適性について評価します。
	へるん特定型 地域志向入試（地域教員育成型）			**【読解力・思考力・表現力，主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】** 「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価するとともに，教職への意欲や適性について評価します。また，「教職への学びレポート」では，将来の教職につながる学びの経験や構想について評価します。

《教育学部》

区分		課程・専攻		基本方針
総合型選抜Ⅰ	へるん特定型 芸術・スポーツ入試			当該専門分野を学ぼうとする強い興味・関心，そのために必要な基礎的能力・経験等を有する学生を求めます。
		学校教育課程Ⅱ類	保健体育科教育専攻	**【読解力・思考力・表現力，保健体育の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】** 「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。また，保健体育に関する興味・関心，学習意欲などを中心に，教職への意欲や適性などについて評価します。さらに，「実技」では，保健体育における実技の学習に必要な基礎的運動能力について試験を行い，「スポーツ活動調書」の記載内容を点数化します。
			音楽科教育専攻	**【読解力・思考力・表現力，音楽の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】** 「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。また，志望する音楽分野に関する興味・関心，学習意欲などを総合的に評価します。さらに，「実技」では，専門的な実技力，教職に欠かせないピアノの基礎的な演奏能力を評価します。
			美術科教育専攻	**【読解力・思考力・表現力，美術の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】** 「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。また，美術に関する興味・関心，基礎的内容の理解等を中心に，教職への意欲や適性について評価します。さらに，「実技」では，水彩画の制作をとおして，描写力，構成力，色彩感覚等を試験し，「美術活動調書」の内容と総合して評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分			選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	協調 協働性	知的好奇心 探究心	実技能力	教職への 意欲・適性	地域への 志向
一般選抜		前期日程	大学入学共通テスト	◎	◎					
			小論文		◎				◎	
			実技					◎		
		後期日程	大学入学共通テスト	◎	◎					
			ペーパーインタビュー		◎				◎	
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎		◎	◎		◎	
	へるん特定型 地域志向入試 （地域教員育成型）		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			教職への学びレポート		◎				◎	◎
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎		◎	◎		◎	
	へるん特定型 芸術・スポーツ入試		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎		◎	◎		◎	
			実技(※)					◎		

(※)保健体育科教育専攻の「スポーツ活動調書」，美術科教育専攻の「美術活動調書」を含みます。

《人間科学部》

■人間科学科

●求める学生像

人間科学部人間科学科は，身体活動・健康科学コース，心理学コース，福祉社会コースの3コースからなり，多様な視点に基づく人間理解を通じて，地域社会の発展に貢献できるような人材育成をめざしています。このような観点から，本学部では次のような学生を求めています。

1.大学で学ぶ上で必要となる，高等学校段階までの基礎的な学力を十分に身につけている人
2.人間に対して積極的な関心をもち，多角的な人間理解の必要性を感じている人
3.人間が抱える問題の多様な現実を知り，その解決策を模索していこうとする意欲をもつ人
4.地域社会に対して積極的な関心をもち，他者と協働しながら，地域社会が抱える問題の解決に主体的に取り組もうとする姿勢をもつ人

●入学者選抜の基本方針

区分			基本方針
一般選抜		前期日程	**【基礎的知識と思考力・判断力・表現力を重視】** 大学入学共通テスト（6教科または7教科）と教科・科目に係る個別テスト（「英語」「国語」「数学」から任意の2教科を選択）とを課し，広範な基礎的知識を身につけているか，また，基礎的知識を活用して思考・判断・表現する力を備えているか，評価します。（配点の割合は，学力試験100％）
		後期日程	**【基礎的知識と主体性・協働性を重視】** 大学入学共通テスト（3教科）を課し，当該教科に関わる基礎的知識や思考力等を身につけているか，評価します。その際，多角的な人間理解に不可欠の言語運用能力に関わる教科として「国語」または「外国語」を必須とします。また，「個人面接」では，本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び（とくに地域社会への関心，主体的な活動体験，他者との協働体験等）に関わって，主体性と協働性について評価します。（配点の割合は，学力試験75％，個人面接25％）
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに「面接」においては，本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び（とくに主体的な活動体験，他者との協働体験等）に関わって，主体性と協働性を評価します。
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに「面接」においては，本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び（とくに主体的な活動体験，他者との協働体験等）に関わって，主体性と協働性を評価します。また，「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い，地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに「面接」においては，本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び（とくに主体的な活動体験，他者との協働体験等）に関わって，主体性と協働性を評価します。また，「口頭試問」により，専門学科での実績と，専門学科での学びを本学での学びに繋げることに関わる知的好奇心と探究心を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分			選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	主体性と 協働性	知的好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に関する能力
一般選抜		前期日程	大学入学共通テスト	◎	○				
			教科・科目に係る個別テスト	○	◎				
		後期日程	大学入学共通テスト	◎	○				
			個人面接			◎	○	○	
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎		
			読解・表現力試験		◎				
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎		
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎		
			読解・表現力試験		◎				
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎		
			地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」			○		◎	
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎		
			読解・表現力試験		◎				
			志望理由書を用いた「面接」	○		○	◎		
			口頭試問				◎		○

《医学部》

■医学科

●求める学生像

医学部医学科では，以下のような能力を身につけてきた学生を求めています。

知識・技能

1. 高等学校で履修する英語，数学，理科，社会，国語，情報において，入学後の医学部の修学に支障がないレベルの知識を有している。

思考力・判断力・表現力

2. 人のために尽くそうとする明確な意志を有している。
3. 地域医療を担う意欲と使命感を有している。
4. 生命及び人に対する尊厳と倫理観及び理論的な思考力を備えている。
5. 探究心が豊かであり，未知の分野に挑戦しようとする情熱を有している。
6. 異文化や自分と異なる考えを受け入れ，広い視野で物事を判断し思考できる。
7. 自分の意見や考えをわかりやすく言葉や文章で表現できる能力を有している。

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

8. コミュニケーション能力に長けている。
9. 相手の気持ちを理解するとともに支持し，周囲の人々と協調性を持って行動できる。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	大学入学共通テストでは，英語，数学，理科，社会，国語，情報において，入学後の医学部の修学に支障がないレベルの基礎学力を有しているかを評価します。 教科・科目に係る個別テストでは，数学，英語の筆記試験を課し，これらの科目の知識，思考力，判断力，表現力を評価し，さらに面接では，医療人として必要な豊かな人間性，幅広い教養と高い倫理観，コミュニケーション能力，主体的な行動力，問題を自ら発見し解決を図る能力，情報収集能力及びチームとして協働できる能力などを評価します。 なお，県内定着枠では，卒業後は島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及び専門研修を受けるとともに，島根県の地域医療に貢献する意欲・使命感を面接によって評価します。
学校推薦型選抜Ⅱ		大学入学共通テストでは，英語，数学，理科，社会，国語，情報において，入学後の医学部の修学に支障がないレベルの基礎学力を有しているかを評価します。 小論文では，出題された文章等に対し，主として論述式により解答する問題を課し，知識，物事の判断，論理的思考，分析・考察，問題解決等の能力を評価します。 面接では，医療人として必要な豊かな人間性，幅広い教養と高い倫理観，コミュニケーション能力，主体的な行動力，問題を自ら発見し解決を図る能力，情報収集能力及びチームとして協働できる能力などを評価します。
地域枠 学校推薦型選抜		出願前に，市町村長等による面接を受けます。この面接は，志願者が故郷の地域医療に貢献したいという強い意志を持っていることを確認するとともに，医師となるにふさわしい資質を備えているかを多面的に見極めます。 小論文では，物事の判断，論理的思考，分析・考察，問題解決等の能力を評価します。 面接では，医療人として必要な豊かな人間性，幅広い教養と高い倫理観，コミュニケーション能力，主体的な行動力，問題を自ら発見し解決を図る能力，情報収集能力及びチームとして協働できる能力とともに，志願者が故郷の地域医療に貢献したいという強い意志を評価します。
緊急医師確保対策枠 学校推薦型選抜		出願前に，島根県担当者による面接を受けます。この面接は，志願者が島根県の地域医療に貢献したいという強い意志を持っていることを確認するとともに，医師となるにふさわしい資質を備えているかを多面的に見極めます。 小論文では，物事の判断，論理的思考，分析・考察，問題解決等の能力を評価します。 面接では，医療人として必要な豊かな人間性，幅広い教養と高い倫理観，コミュニケーション能力，主体的な行動力，問題を自ら発見し解決を図る能力，情報収集能力及びチームとして協働できる能力とともに，志願者が島根県の地域医療に貢献したいという強い意志を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性	地域医療に 対する意欲・ 使命感
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		教科・科目に係る個別テスト	◎	○		
		面接		○	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ		推薦書・調査書	★	★	★	★
		大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		
		面接		○	◎	◎
地域枠 学校推薦型選抜 ・ 緊急医師確保対策枠 学校推薦型選抜		推薦書・調査書	★	★	★	★
		大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		
		面接		○	◎	◎
		地域医療等に関する論文	★	★	★	★
		学外第三者*による面接	★	★	★	★

★：参考とするもの
＊：市町村長等または県担当者

《医学部》

■看護学科

●求める学生像

看護学科では，将来，地域社会の人々の命と生活を支える自律した看護専門職を志望する，次のような学生を求めます。
1. 大学で学ぶ上で必要な基礎的学力と主体的学習態度を身につけている人
2. 他者に関心を持ち，人間を尊重し，ささえ合い，ともに歩むことのできる人間性豊かな人
3. 知的探究心にあふれ，主体的かつ論理的に問題解決を図ろうとする人
4. 志を高く持ち，夢の実現に向けて弛まぬ努力のできる人
5. 保健・医療に関心があり，将来看護に貢献したいと考えている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	**【基礎知識，思考力・表現力，看護専門職に対する意志・意欲，協調・協働性を重視】** 大学入学共通テストを課し，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。小論文では，文章等読解力，思考力，文章表現力を評価します。また「面接」では，志望理由や看護専門職に対する意志・意欲，協調・協働性について評価します。
	後期日程	**【基礎知識と看護専門職に対する意志・意欲，協調・協働性を重視】** 大学入学共通テストを課し，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「面接」では，志望理由や看護専門職に対する意志・意欲，協調・協働性について評価します。
専門高校・総合学科卒業生選抜		**【基礎知識，思考力・表現力，看護専門職に対する意志・意欲，協調・協働性を重視】** 大学入学共通テストを課し，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。小論文では，文章等読解力，思考力，文章表現力を評価します。また「面接」では，志望理由や看護専門職に対する意志・意欲，協調・協働性について評価します。
学校推薦型選抜Ⅱ	一般枠	**【看護専門職に対する意志・意欲，協調・協働性，思考力・表現力，基礎知識，地域保健・医療への志向を重視】** 「小論文」によって，文章等読解力，思考力，文章表現力を評価します。また「面接」では，志望理由や動機の明確さ，看護専門職に対する意志・意欲，協調・協働性，地域保健・医療への志向について評価します。大学入学共通テストを課し，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。
	地域枠	**【島根県の保健・医療への貢献と看護専門職への意志・意欲，協調・協働性，思考力・表現力，基礎知識を重視】** 「小論文」によって，文章等読解力，思考力，文章表現力を評価します。また「面接」では，志望理由や看護専門職に対する意志・意欲，協調・協働性に加え，島根県の保健・医療への貢献に対する意欲の強さを評価します。 大学入学共通テストを課し，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	文章等読解力 思考力 表現力	意志 意欲	協調 協働性	地域への 志向
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
		小論文		◎			
		面接			◎	◎	
専門高校・総合学科卒業生選抜		大学入学共通テスト	◎	○			
		小論文		◎			
		面接			◎	◎	
一般選抜	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
		面接			◎	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ	一般枠	大学入学共通テスト	○	○			
		小論文		◎			
		面接			◎	◎	○
	地域枠	大学入学共通テスト	○	○			
		小論文		◎			
		面接			◎	◎	◎

《総合理工学部》

■総合理工学科

●求める学生像

総合理工学部総合理工学科では，次のような学生を受け入れます。
1. 大学での学びに必要な高等学校段階での基礎的学力を有する人
2. 自然科学とその応用分野に対する強い知的好奇心を持つとともに，文理を超えた幅広い学術・文化への興味と学修意欲を合わせ持つ人
3. 地域や世界の諸課題に興味を持ち，学んだ知識・技能を活かしてそれらに積極的に関わろうとする人
4. 他者との相互理解を大事にしながら，深い思考のもと，自分の意見や着想をわかりやすく表現しようとする人

●入学者選抜の基本方針

区分			基本方針
一般選抜		前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テスト（筆記）により，高等学校における基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価します。
一般選抜		後期日程	【基礎的知識と思考力・表現力を重視】 大学入学共通テスト及び面接により，高等学校における基礎学力を十分に備えているか，また思考した結果を論理的に表現する力を備えているかを評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素（知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を総合的に評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い，地域課題への興味・関心を評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん特定型	専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「口頭試問」により専門分野に関する基本知識・熱意・適性を，「専門学科における資格取得」等により，専門学科での実績を評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん特定型	グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。なお，別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし，「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い，英語の活用能力を評価します。
学校推薦型選抜Ⅱ			大学入学共通テスト（「数学」，「理科」，「情報」）及び面接によって，数学，理科及び情報の高等学校における基礎知識を十分に備えているか，また，将来，女性研究者や技術者等として理工系分野の発展に貢献したいという意欲及び適性について評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分			選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	協調性 協働性	知的好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に 関する能力	英語能力
一般選抜		前期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
			教科・科目に係る個別テスト	◎	○					
		後期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
			面接		◎	○	○			
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎			
総合型選抜Ⅰ	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎			
			地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					◎		
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎			
			専門教科に関する口頭試問等						◎※	
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎			
			グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎
			英語資格・検定試験							◎
学校推薦型選抜Ⅱ			大学入学共通テスト	◎						
			面接		◎	○	◎			
			調査書及び志望理由書	★	★	★	★			

※「へるん特定型　専門高校入試」の数理データサイエンス・IT・デジタル分野では，口頭試問に加え専門教科に関する資格を評価します。
★：参考とするもの

《材料エネルギー学部》

■材料エネルギー学科

●求める学生像

1. 高等学校段階での基礎学力を有し，新しい技術に関心があり，材料科学分野の知識・技術を実社会に役立てる意欲のある人
2. 実験やデータ解析を検証することで課題解決の糸口を考えようとする人
3. グローバルな視野をもって多様な人と協働して学ぶ意欲のある人
4. 社会の動向にアンテナを張り，新しいことに自分からチャレンジする人
5. 地域の関連産業の発展やエネルギー問題の解決に貢献したい人

●入学者選抜の基本方針

区分			基本方針
一般選抜		前期日程	【基礎的知識と論理性を重視】 大学入学共通テスト及び教科・科目に係る個別テスト(筆記)によって，理科や数学をはじめとする高等学校で修得すべき基礎学力や論理性を十分に備えているかを評価します。
		後期日程	【基礎的知識と論理性に加え、学習に対する意欲も重視】 大学入学共通テストによって，物理又は化学，数学及び情報の高等学校で修得すべき基礎的知識を十分に備えているかを評価します。また，面接によって，材料科学を学びたいという意欲，さらに論理的思考力についても評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素（知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を総合的に評価します。
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。特に，「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い，地域課題への貢献についての興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「口頭試問」により理科に関する基礎知識と論理性及び専門高校における活動実績を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。なお，別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし，「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い，英語の活用能力を評価します。
学校推薦型選抜Ⅱ			大学入学共通テストによって理科，数学及び情報の高等学校段階で習得すべき基礎知識を十分に備えているかを評価します。また，面接によって，将来，女性研究者や技術者等として理工系分野の発展に貢献したいという意欲及び適性について評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分			選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	主体性 協働性	知的好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に 関する能力	英語能力
一般選抜		前期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
			教科・科目に係る個別テスト	◎	○					
		後期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
			面接		◎	○	◎			
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎			
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎			
			地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					◎		
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎			
			専門教科に関する口頭試問						◎	
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎			
			読解・表現力試験		◎					
			志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎			
			グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎
			英語資格・検定試験							◎
学校推薦型選抜Ⅱ			大学入学共通テスト	◎						
			面接		◎	○	◎			
			調査書及び志望理由書	★	★	★	★			

★：参考とするもの

《生物資源科学部》

■生命科学科

●求める学生像

生命科学科では，生命が織りなすさまざまな現象について，分子，細胞，組織，個体，生物集団など多様な階層での理解を深め，そのメカニズムを探究し，生命解析の高度な技術を修得することにより，生命科学分野における新たな概念の創出や正確な知識の普及，あるいは生物資源の利活用の開発に意欲がある，次のような人を求めます。
1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 自ら学ぼうという学習意欲，論理的な思考とそれを表現する能力を高めていく意欲のある人
3. 生命現象への探究心や科学的好奇心に富んだ人
4. 修得した生物学や化学に関する知識・経験ならびに科学的な考え方を活かし，他者と協働して，将来，教育，産業，公共等の分野で活躍し，社会に貢献する意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

区分			基本方針
一般選抜	前期日程		【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと，教科・科目に係る個別テスト（「理科」「英語」から1教科1科目）を課し，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか，習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価し，選抜を行います。
	後期日程		【基礎的知識と思考力・意欲を重視】 大学入学共通テストでは，高等学校における各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか，習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では，科学的思考力・生命科学の基礎的な知識と強い探究心について評価します。また，学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか，主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い，地域への興味・関心を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。なお，別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし，「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い，英語の活用能力を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	熱意 意欲 主体性
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		教科・科目に係る個別テスト	◎	○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		面接	○	○	◎

区分			選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	主体性 協働性	知的好奇心 探究心	特定型入試で評価する力
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
			地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					地域への興味・関心 ◎
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
			グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」					英語能力 ◎
			英語資格・検定試験					英語能力 ◎

《生物資源科学部》

■農林生産学科

●求める学生像

農林生産学科では，自然，生物，食に興味があり，農林水産業の現状と課題・技術・研究・普及に関する知識と技能を深めようとし，農林水産業の将来像を探究し，その実践のために必要となる専門知識や技術を学ぶ意欲のある，次のような人を求めます。

1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 自ら学ぼうとする姿勢を持ち，他者と協力して学べる誠実な人
3. 山陰地域の農林水産業が抱える課題とその解決に強い関心を持っている人
4. 国内外の農林水産業の発展に貢献しようとする強い意欲を持っている人

●入学者選抜の基本方針

区分			基本方針
一般選抜	前期日程		【基礎的な知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと，教科・科目に係る個別テスト(「数学」，「理科」，「英語」から1教科1科目)を課し，各教科の基礎的な知識を幅広く習得し，問題を解くための文章読解力・表現力を身につけているかを評価し，選抜を行います。
	後期日程		【基礎的知識と思考力・意欲を重視】 大学入学共通テストでは，高等学校における各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか，習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では，科学的思考力・農林生産学の基礎的な知識と強い探究心について評価します。また，学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか，主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い，地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「専門教科の成績」や「専門学科における資格取得」等により，専門学科での実績を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」，「読解・表現力試験」，「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。なお，別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし，「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い，英語の活用能力を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	熱意 意欲 主体性
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		教科・科目に係る個別テスト	◎	○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		面接	○	○	◎

区分			選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	主体性 協働性	知的好奇心 探究心	特定型入試で評価する力
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
			地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					地域への興味・関心 ◎
		専門高校入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
			専門教科に関する成績や資格					専門学科に関する能力 ◎
		グローバル英語入試	「調査書」，「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
			グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」					英語能力 ◎
			英語資格・検定試験					英語能力 ◎

《生物資源科学部》

■環境共生科学科

●求める学生像

環境共生科学科では，資源と環境を適切に保全・管理しながら持続的に利用する環境調和型社会の創造に関心を持ち，その実践のために必要となる専門知識や技術を学ぶ意欲のある，次のような人を求めます。
1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 論理的に思考し，客観的な事実から未知の課題や問題に対する判断を行って，その結果を的確に表現する，一連の能力を高めようとする人
3. 旺盛な学習意欲と明確な目的意識を持ち，主体性をもって多様な人々と協働して専門知識や技術を学ぶ態度を身につけている人
4. 山陰地域が有する豊かな資源と環境を保全・管理するために必要な専門知識や技術を学び，将来，地域に貢献したいと考えている人

●入学者選抜の基本方針

区分			基本方針
一般選抜	前期日程		【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと教科・科目に係る個別テスト(「数学」,「理科」,「英語」から1教科1科目)を課し，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか，習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価し，選抜を行います。
	後期日程		【基礎的知識と目的意識を重視】 大学入学共通テストによって，基礎的な知識を幅広く習得しているか，習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では，環境調和型社会の創造について学ぶうえで必要な基礎知識・論理的思考力・理解力について評価します。また，学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか，主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」,「活動報告書」及び「クローズアップシート」,「読解・表現力試験」,「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」,「活動報告書」及び「クローズアップシート」,「読解・表現力試験」,「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い，地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」,「活動報告書」及び「クローズアップシート」,「読解・表現力試験」,「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。さらに，「専門教科の成績」や「専門学科における資格取得」等により，専門学科での実績を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」,「活動報告書」及び「クローズアップシート」,「読解・表現力試験」,「志望理由書」を用いた「面接」により，知的好奇心・探究心を重視し，学力の3要素を総合的に評価します。なお，別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし，「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い，英語の活用能力を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	熱意 意欲 主体性
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		教科・科目に係る個別テスト	◎	○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		面接	○	○	◎

区分			選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 判断力 表現力	主体性 協働性	知的好奇心 探究心	特定型入試で評価する力
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型		「調査書」,「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」,「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
			地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					地域への興味・関心 ◎
		専門高校入試	「調査書」,「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
			専門教科に関する成績や資格					専門学科に関する能力 ◎
		グローバル英語入試	「調査書」,「活動報告書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた面接	○	○		◎	
			グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」					英語能力 ◎
			英語資格・検定試験					英語能力 ◎

Ⅱ　募集人員

学部	学科・課程・専攻等		入学定員(名)	日程・募集人員(名)													
				一般選抜		専門高校・総合学科卒業生選抜	総合型選抜Ⅰ「へるん入試」						学校推薦型選抜Ⅱ	社会人選抜	帰国生選抜	私費外国人留学生選抜	バイリンガル教育コース選抜
							(共通テストを課さない)										
				前期日程	後期日程		一般型	地域志向(島根県・鳥取県枠)	地域志向(全国枠)	専門高校	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ英語	芸術・ｽﾎﾟｰﾂ	(共通テストを課す)				
法文学部	法経学科		76	27	19		23	6	6	2	6			若干名	若干名	若干名	
	社会文化学科		47	19	9		13							若干名	若干名	若干名	
	言語文化学科		52	23	8		14							若干名	若干名	若干名	
	小計		175	69	36		50	6	6	2	6			若干名	若干名	若干名	
教育学部	学校教育課程Ⅰ類	小学校教育専攻	130	53	10		22	20									
		特別支援教育専攻															
		国語科教育専攻															
		英語科教育専攻															
		社会科教育専攻															
		数学科教育専攻															
		理科教育専攻															
	学校教育課程Ⅱ類	保健体育科教育専攻		7								3					
		音楽科教育専攻		5								5					
		美術科教育専攻		3								2					
	小計		130	68	10		22	20				10					
人間科学部	人間科学科		80	40	8		21	8		3						若干名	
	小計		80	40	8		21	8		3						若干名	
医学部	医学科		102	58									44				
	看護学科		60	32	7	3以内							18				
	小計		162	90	7	3以内							62				
総合理工学部	総合理工学科	先端ものづくり分野	370	167	55		91	14	4	4	7		20			若干名	若干名
		数理データサイエンス・IT・デジタル分野								4							
		自然環境・住環境分野								4							
	小計		370	167	55		91	14	4	12	7		20			若干名	若干名
材料エネルギー学部	材料エネルギー学科		80	40	8		12	8		3	3		6			若干名	
	小計		80	40	8		12	8		3	3		6			若干名	
生物資源科学部	生命科学科		70	37	5		22	9	3		3				若干名	若干名	
	農林生産学科		60	31	5		15			5					若干名	若干名	
	環境共生科学科		70	33	9		16			7					若干名	若干名	
	小計		200	101	19		53	9	3	12	3				若干名	若干名	
合計			1,197	575	143	3以内	249	65	13	32	19	10	88	若干名	若干名	若干名	若干名

注 1．教育学部の総合型選抜Ⅰ「へるん入試」地域志向入試（島根県枠・鳥取県枠）は地域教員育成型（島根県枠）10名，地域教員育成型（鳥取県枠）10名の合計20名です。
2．医学部医学科の前期日程には県内定着枠３名を含んでいます。
3．医学部医学科の学校推薦型選抜Ⅱには，地域枠学校推薦型選抜10名以内及び緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜９名以内を含んでいます。
4．医学部看護学科の学校推薦型選抜Ⅱには地域枠5名を含んでいます。
5．総合型選抜，学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たないときは，不足した人員を一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。
6．一般選抜（前期日程）及び一般選抜（後期日程）の募集人員には，社会人選抜，帰国生選抜，私費外国人留学生選抜及びバイリンガル教育コース選抜の募集人員若干名を含みます。

Ⅲ　入試の方式等

１　入試の方式

(1) 本学の教科・科目に係る個別テスト等は，全学部において「分離分割方式」による前期日程，後期日程（教育学部学校教育課程Ⅱ類並びに医学部医学科及び看護学科専門高校・総合学科卒業生選抜を除く）で実施します。

(2) 本学の令和９年度入試においては，令和９年度大学入学共通テスト成績のみ利用します。

(3) 学内併願

本学の「前期日程」の学部・学科（課程）又は「専門高校・総合学科卒業生選抜」から一つ，「後期日程」の学部・学科（課程）から一つ，合計二つの学部・学科（課程）に出願できます。

２　出願資格

(1) 一般選抜（前期日程，後期日程）

一般選抜へ出願できる者は，次の各号のいずれかに該当し，かつ，令和９年度大学入学共通テスト〔本要項の「Ⅴ-6 入試の実施教科・科目等」（26～37 ページ）参照〕を受験した者とします。ただし，指定された教科・科目を受験していない場合は，無資格者として取り扱います。

① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者

② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和９年３月 31 日までにこれに該当する見込みの者

※ 上記③に該当する者は，次のとおりです。

ア 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和９年３月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和９年３月 31 日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和９年３月31日までに修了見込みの者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第１号）により，文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第２条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）に基づく大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和９年３月 31 日までに合格見込みの者で，令和９年３月 31 日までに 18 歳に達するもの

カ 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 90 条第２項の規定により大学に入学した者であって，高等学校卒業程度認定審査規則（令和４年文部科学省令第 18 号）による高等学校卒業程度認定審査に合格したもの及び令和９年３月 31 日までに合格見込みのもの

キ 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 90 条第２項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

ク 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和９年３月 31 日までに 18 歳に達するもの

なお，上記「ク」により出願を希望する者は，入学資格審査の申請方法を本学教育・学生支援部入試課に問い合わせてください。

〔入学資格審査の申請期間は，令和９年１月 18 日（月）～１月 20 日（水）（必着）です。〕

【医学部医学科「県内定着枠」出願資格】

医学部医学科「県内定着枠」に出願できる者は，令和9年度大学入学共通テスト〔本要項の「Ⅴ-6 入試の実施教科・科目等」（32～33 ページ）参照〕を受験した者で，次の①から⑥の要件を満たす者とします。ただし，指定された教科・科目を受験していない場合は，無資格者として取り扱います。

① 高等学校又は中等教育学校を令和6年3月以降に卒業した者並びに令和9年3月卒業見込みの者

② 合格した場合は，入学することを確約できる者

③ 合格した場合は，島根県の奨学金を受給する者

④ 卒業後は，島根県の地域医療に貢献することを確約できる者

⑤ 卒業後は，島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及び専門研修を受けることを確約できる者

⑥ 卒業後は，医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から 12 年を経過する日までの間に，⑤の期間を含めて9年間キャリア形成プログラムで規定する指定医療機関（うち4年以上は特定地域医療機関）で医師の業務に従事することを確約できる者

※ 奨学金の詳細については，54～55 ページ参照

●離脱要件について

県内定着枠の卒業後の従事要件(注1)からの離脱は，以下の離脱要件のいずれかに該当した場合に認められます。

（1）死亡したとき。

（2）退学等により，医学科の教育課程を修了する見込みがなくなったとき。

（3）医師国家試験の不合格により，医師になることを断念したとき(注2)。

（4）その他，（1）から（3）に準ずるやむを得ない事由(注3) があるとして，島根県及び島根大学が地域医療対策協議会（島根県地域医療支援会議）に協議した上で離脱を承認したとき。

（注1）従事要件とは，出願資格の⑤及び⑥を指す。

（注2）（3）により離脱したのち，他の入学枠に基づく医学科の教育課程を修了することなく医師国家試験に合格したことが判明した場合は，離脱承認を取り消す。この場合，島根大学医学部医学科県内定着枠で入学し卒業した医師として従事要件を履行する。

（注3）心身故障のうち，回復の見込みがない場合を想定している。

●キャリア形成について

（1）しまね地域医療支援センター

県内定着枠の入学者は，円滑な県内勤務とキャリア形成との両立をサポートする「一般社団法人しまね地域医療支援センター」に登録していただきます。

（しまね地域医療支援センターホームページ https://www.allshimane.jp/）

（2）キャリア形成プログラム

県内定着枠の入学者は，円滑な地域勤務と能力の開発・向上が両立できるよう，島根県と一般社団法人しまね地域医療支援センターが策定する「島根県地域勤務医師（地域枠・奨学金貸与医師等）キャリア形成プログラム」に，卒業後，必ず参加していただきます。

（キャリア形成プログラム https://www.allshimane.jp/program/）

（3）キャリア形成卒前支援プラン

県内定着枠の入学者は，学生の期間を通じて地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り，地域医療に貢献するキャリアを描けるよう島根県が大学の協力を得て策定する「キャリア形成卒前支援プラン」に，在学中，参加していただきます。

（キャリア形成卒前支援プラン https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryo/ishikakuhotaisaku/career-formation-pre-graduation-support-plan.html）

○県内定着枠に関する問合せ先

島根大学 医学部 学務課 入試担当 TEL：（0853）20-2087 FAX：（0853）20-2079

【教育学部　特記】

こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）の施行により，令和8年12月25日より，こどもに対して教育・保育などを行う事業者には性暴力を防ぐための取組が義務付けられます。これに伴い，合格者に対し，性犯罪前科の有無の確認を誓約書等にて行います。特定性犯罪前科が確認された場合，学校や保育所等での実習に参加することができないため，必要な単位が取得できず，教育学部を卒業できません。内容を十分にご理解いただいたうえで，出願してください。

(2) 専門高校・総合学科卒業生選抜

専門高校・総合学科卒業生選抜へ出願できる者は，次の各号のいずれかに該当し，かつ，令和9年度大学入学共通テスト〔本要項の「Ⅴ-6 入試の実施教科・科目等」（32～33 ページ）参照〕を受験した者とします。ただし，指定された教科・科目を受験していない場合は，無資格者として取り扱います。

① 高等学校の職業に関する学科を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者

② 高等学校の総合学科を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者

3　過去問題の使用

本学のアドミッション・ポリシーを実現するため，必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし，必ず使用するとは限りません。

入試過去問題を使用する際は，そのまま使用することも，一部改変することもあります。また，使用した過去問題については，入試終了後，受験生に分かるような形で公表します。

「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については，次の URL をご覧ください。

https：//www.nyushikakomon.jp

Ⅳ　障がい等を有する志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で，障がい等（視覚障がい，聴覚・言語障がい，肢体不自由，病弱・虚弱，重複障がい，発達障がい，精神障がい，その他の障がい等）があり，受験上及び修学上配慮を必要とする場合は，次により相談してください。特に受験上の配慮を必要とする場合，本学での検討及び準備に要する期間が必要なため，事前相談の期限までにご連絡ください。

なお，上記以外で健康上の理由から受験又は修学に際して配慮を必要とする場合については，「3 連絡先」までお知らせください。

1　事前相談の方法

本学所定の様式（以下「相談書」という。様式は島根大学ホームページからダウンロードしてください。）に障害者手帳の写し又は医師の診断書の写し等を添付し，「**2　事前相談の期限**」までに「3　連絡先」へ提出してください。

本学が必要と認めた場合には，本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

主な配慮事項の例

「解答方法」や「試験時間」に関する配慮	「試験室や座席」に関する配慮	「持参使用するもの」に関する配慮
・代筆解答 ・試験時間の延長	・出入口近くの座席 ・トイレに近い試験室 ・前列の座席	・補聴器 ・杖 ・車椅子 ・読書補助具

2　事前相談の期限

事前相談の期限：令和９年１月 20 日（水）

本学からの回答書の送付までに３週間程度かかりますので，できるだけ早い時期に相談してください。

3　連絡先

(1) 法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部（松江キャンパス）

島根大学 教育・学生支援部 入試課
〒690-8504　松江市西川津町 1060　　TEL：(0852) 32-6073　FAX：(0852) 32-9726

(2) 医学部（出雲キャンパス）

島根大学 医学部 学務課 入試担当
〒693-8501　出雲市塩冶町 89-1　　TEL：(0853) 20-2087　FAX：(0853) 20-2079

Ⅴ　入試

1　出願手続

(1) 出願方法

出願はインターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の提出）のみとします。59～62 ページの「インターネット出願の流れ」をよく読み，手続きを行ってください。

(2) 出願期間及び書類提出期限

インターネット出願登録の後，下記期間内に必ず書類を郵送してください。

出願期間は令和９年１月 25 日（月）から２月３日（水）17 時まで

（インターネットでの「登録」については，１月 22 日（金）10 時から可能です）

(4)の出願書類は出願期間内に必着するように「特定記録・速達」郵便で郵送してください。出願期間以降に到着したものについては，２月２日（火）までの消印のあるものに限り受理します。

発送時に郵便局で到着予定日時を必ず確認してください。郵便事情等を十分考慮のうえ，早めに送付してください。

出願書類に不備があった場合は出願期間内の再提出が必要になりますので，早めに提出してください。

大学窓口へ出願書類を持参する場合は，下記の日時に限り受付けます。

学　部	キャンパス	受　付　日　時
法文学部 教育学部 人間科学部 総合理工学部 材料エネルギー学部 生物資源科学部	松　江	令和９年２月３日（水）９時から 17 時まで，入試課にて出願を受付けます。
医　学　部	出　雲	令和９年２月３日（水）９時から 17 時まで，医学部学務課にて出願を受付けます。

(3) 入学検定料

支払期間　令和９年１月 22 日（金）10 時から２月３日（水）17 時まで

入学検定料　17,000 円

※災害等により入学検定料免除の特例措置を希望される方は，事前に申請が必要となりますので，本学ホームページ（https://www.shimane-u.ac.jp）の「入試情報」→「学部入試」→「入学検定料免除について」をご確認ください。

本学の「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/）」より出願し，志願者登録後，入学検定料決済を行ってください。入学検定料の支払方法は，「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/）　Step4 お支払い　支払方法」により確認してください。

なお，以下の場合を除き，支払われた入学検定料は，いかなる理由があっても返還することができません。

① 人間科学部人間科学科（後期日程）及び医学部医学科の第１段階選抜の不合格者には，13,000 円を返還します。
返還請求手続については第１段階選抜結果を通知する際に該当者に連絡しますので，所定の期日までに手続を行ってください。

② 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合は，13,000 円を返還します。
該当者に連絡しますので，所定の期日までに手続を行ってください。

③ 出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の提出）したが，受理されなかった場合該当者に連絡しますので，所定の期日までに手続きを行ってください。

④ 入学検定料を払い込んだが，島根大学に書類を提出しなかった場合

⑤　入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
　上記④又は⑤に該当した場合は，支払われた入学検定料を返還することができますので，3月24日（水）までに本学のホームページ（https://www.shimane-u.ac.jp）の「入試情報」→「学部入試」→「入学検定料の返還手続きについて」→「インターネット出願による入学検定料の返還手続きについて」をご確認のうえ申請してください。
　問合せ先：財務部経理・調達課出納担当（TEL：(0852) 32-6029）

(4) 出願書類

志願者は，「出願書類提出用封筒※」に，次の書類等をとりそろえて，提出してください。

※出願書類提出用封筒
本学の「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/)」より出願し，志願者登録，入学検定料決済を行った後，「出願書類提出用封筒宛名シート」をダウンロードし，印刷して市販の**角形２号**封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて作成してください。
（出願書類を持参される場合も必ず貼り付けて作成してください。）

入学志願票

本学の「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/)」より出願し，志願者登録，入学検定料決済を行ってください。
その後，「入学志願票」をダウンロードし，**A4判**で等倍に印刷してください。
なお，入学志願票とともに印刷する「宛名シート」はカラー印刷が望ましいが，できない場合は「速達」及び「特定記録」は朱書き又はスタンプを押してください。
【重要】本学は成績請求情報の提出を「Web方式」で実施します。
「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/)」で出願する際に，必要事項を登録してください。

写真データ（データアップロードのみ）

写真は，本学の「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/)」にて出願前3か月以内に正面向，上半身，無帽，背景なしで撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。(63ページの「写真データの提出について」を参照してください)

調査書等

出願資格（16ページ）を参照し，該当する証明書類を提出してください。
※前期・後期ともに島根大学に出願する場合でも，証明書類は１通ずつ必要です。

出願資格		証明書類
①	高等学校又は中等教育学校卒業(見込)者	調査書(文部科学省所定の様式により学校長が作成し，厳封したもの。) ※出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えるなどの理由により調査書を提出できない場合は，卒業証明書を提出してください。卒業証明書を提出できない者は，提出できない旨の証明書を出身学校から取り寄せ提出してください。
②	通常の課程による12年の学校教育修了(見込)者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの

<table>
<tr><td rowspan="11">調査書等</td><td rowspan="11"></td><td rowspan="11">③</td><td>ｱ</td><td>外国において学校教育における12年の課程修了(見込)者</td><td>卒業(修了)証明書及び成績証明書
※日本国の高等学校に在学したことがある場合には，在学高等学校の調査書を併せて提出してください。</td></tr>
<tr><td>ｲ</td><td>文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程修了(見込)者</td><td>文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの</td></tr>
<tr><td>ｳ</td><td>文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了(見込)者</td><td>成績証明書</td></tr>
<tr><td rowspan="7">ｴ</td><td>国際バカロレア（ＩＢ）資格取得者</td><td>資格証書の写しとＩＢ最終試験６科目の成績証明書</td></tr>
<tr><td>アビトゥア資格取得者</td><td>一般的大学入学資格証明書の写し</td></tr>
<tr><td>フランス共和国のバカロレア資格取得者</td><td>バカロレア資格試験成績証明書の写し</td></tr>
<tr><td>国際Ａレベル資格取得者</td><td>国際Ａレベル資格試験の成績評価証明書</td></tr>
<tr><td>ＧＣＥＡレベル資格取得者</td><td>ＧＣＥＡレベル試験の成績評価証明書</td></tr>
<tr><td>欧州バカロレア資格取得者</td><td>バカロレア資格試験成績証明書の写し</td></tr>
<tr><td>国際的な評価団体(WASC,ACSI,CIS，NEASC,Cognia,COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程修了(見込)者</td><td>修了(見込)証明書及び当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された成績証明書</td></tr>
<tr><td>ｵ</td><td>高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格者</td><td>合格成績証明書
※免除科目がある場合は，免除に係る証明書類（高校等在学期間中の調査書又は成績証明書，各種技能検定の合格証明書等）を併せて提出してください。</td></tr>
<tr><td>ｶ</td><td>学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格（見込）したもの</td><td>合格証明書，高等学校及び大学の成績証明書</td></tr>
<tr><td colspan="5">※廃校又は被災その他の事情により，出身学校長が作成する調査書を提出することができない場合は，その理由を詳記して，卒業証明書，成績通信簿等，その他志願者が提出できる書類を提出してください。
　該当する者については，教科・科目に係る個別テスト等期間内に面接を行うことがあります。
※出願資格(16ﾍﾟｰｼﾞ)③キ又はクに該当する場合は本学へ問い合わせてください。</td></tr>
</table>

以下については，該当者のみ提出が必要です。

伴奏用楽譜	教育学部学校教育課程Ⅱ類音楽科教育専攻志願者で，特技試験において「声楽」を選択した者は，伴奏用楽譜を提出してください。
確約書	医学部医学科の県内定着枠志願者は，本学所定の「確約書」に必要事項を記入し提出してください。 **確約書は，県内定着枠出願要件(16～17ﾍﾟｰｼﾞ)，確約書に記載された従事要件及び離脱要件を十分理解した上で記入してください。**

※確約書（様式）掲載ホームページアドレス　https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/

(5) 提出先及び問合せ先

① 法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部（松江キャンパス）

島根大学 教育・学生支援部 入試課
〒690-8504 松江市西川津町 1060
TEL：(0852)32-6073 FAX：(0852)32-9726 E-mail：epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

② 医学部（出雲キャンパス）

島根大学 医学部 学務課 入試担当
〒693-8501 出雲市塩冶町 89-1
TEL：(0853)20-2087 FAX：(0853)20-2079 E-mail：nyusi@med.shimane-u.ac.jp

(6) 出願上の注意事項

① 志願者は，「前期日程」又は「専門高校・総合学科卒業生選抜」で試験を実施する大学・学部から一つ，「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの，合計二つの国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に出願することができます。したがって，「前期（専門・総合）－前期（専門・総合)」，「後期－後期」の併願はできません。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については，公立大学協会ホームページ（https://www.kodaikyo.org/）を参照願います。

② 医学部医学科県内定着枠の出願要件に該当する者は，「一般枠」又は「県内定着枠」どちらの区分でも出願できます。なお，「県内定着枠」出願者は，「一般枠」との併願者として取扱います。

③ 出願受理後の入試区分，志願学部及び学科等の変更は認められません。

④ 出願登録及び書類に虚偽の記入をした者は，入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

⑤ 出願登録及び書類等に不備がある場合で，出願期間内に不備が解消されない場合は，原則として受理しません。

⑥ 受理した出願書類等については，いかなる理由があっても返還しません。また，出願登録内容及び書類の記載内容の変更も認めません。

⑦ 改姓（名）をした者は，志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された調査書等も使用できます。なお，この場合は改姓（名）された日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

⑧ 国公立大学・学部の学校推薦型選抜及び総合型選抜合格者は，他の国公立大学の教科・科目に係る個別テストを受験しても入学許可は得られません。ただし，特別の事情があり，当該大学の定める入学辞退手続により，入学手続期限までに辞退を許可された場合は，この限りではありません。

⑨ 国公立大学・学部の前期日程に合格し，各大学の定める期日までに入学手続を行った者は，後期日程を受験してもその合格者とはなりません。

⑩ 国公立大学の入学者選抜における合格者決定業務を円滑に行うため，氏名，大学入学共通テストの受験番号，合否及び入学手続き等に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

⑪ 大学入学共通テストで，本学が指定した教科・科目〔本要項の「Ⅴ-6 入試の実施教科・科目等」（26～37 ページ）参照〕を受験していない場合は，「出願無資格者」として取扱います。

2　学部，学科等の選定方法

学部，学科等の選定方法は，大学案内等を参照し，志望する１学部を選び，さらに，法文学部，医学部及び生物資源科学部については志望する１学科を，教育学部についてはⅠ類又はⅡ類（志望する１専攻）を，選んでください。

3　医学部医学科県内定着枠の選抜について

医学部医学科前期日程の県内定着枠に出願した者の選抜は県内定着枠を優先して行い，県内定着枠において合格とならなかった場合は一般枠として選抜対象とします。

4　２段階選抜

(1) 第１段階選抜の実施について

入学志願者が募集人員を大幅に上回り，教科・科目に係る個別テスト等を適切に実施できない場合に次のとおり第１段階の選抜を行い，その合格者に対して教科・科目に係る個別テスト等を課します。

学部・学科	日程	実施倍率	第１段階選抜の内容
人間科学部 人間科学科	後期日程	約 16 倍	・大学入学共通テストの成績 （31 ページで指定する教科・科目による配点合計）
医学部 医学科	前期日程	約８倍	・大学入学共通テストの成績 （32～33 ページで指定する教科・科目による配点合計）

なお，第１段階選抜の実施に際しては，実施倍率を変更（緩和）する場合があります。

(2) 第１段階選抜による結果通知・受験票

※選抜結果に関する電話，メール等の照会には応じません。

第１段階選抜 実施の有無	実施の有無に関する 発表	選考結果通知等	受験票
実施した場合	令和９年２月 10 日（水） ＨＰにて実施した旨を発表	令和９年２月 10 日（水） 【医学部】 志願者全員に第１段階選抜選考結果を郵便で通知 【人間科学部】 第１段階選抜不合格者には第１段階選抜選考結果を郵便で通知。なお，第１段階選抜合格者には，第１段階選抜選考結果は送付しません。 【医学部・人間科学部共通】 第１段階選抜不合格者には，併せて入学検定料返還手続書類を郵送	令和９年２月 10 日（水） 第１段階選抜合格者へ受験票ダウンロード等に関するメールを出願時に登録したアドレスへ送信します。 受験票ダウンロード後，印刷し，切り取り線で切って準備してください。
実施しなかった場合	令和９年２月 10 日（水） ＨＰにて実施しなかった旨を発表		令和９年２月 10 日（水） 志願者全員へ受験票ダウンロード等に関するメールを出願時に登録したアドレスへ送信します。 受験票ダウンロード後，印刷し，切り取り線で切って準備してください。

５　受験票のダウンロード

２月 10 日（水）以降に受験票をダウンロード及び印刷してください。

①　**令和９年２月 10 日（水）に，以下Ａ，Ｂの該当者に対し，出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信します**ので，その後，**受験票をダウンロードし，印刷してください。**（「受験票ダウンロード通知メール」の確認が確実にできるよう，常時利用しているメールアドレスを登録しておいてください。）

なお，以下のＡ，Ｂどちらかに該当する方で，令和９年２月 12 日（金）までにメールが届いていない場合は，**１(5)**の問合せ先までご連絡ください。（メール通知に関する問合せ先は松江キャンパスの入試課までお問合せください。）

Ａ　第１段階選抜が無い場合及び実施しなかった場合，志願者全員
（第１段階選抜の実施の有無については，本学ホームページ上 https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/に掲載します。）

Ｂ　第１段階選抜を実施
【医学部】
・第１段階選抜合格通知書が郵送されてきた方
【人間科学部】
・「受験票ダウンロード通知メール」が届いておらず，かつ「第１段階選抜選考結果」が届いていない方

②　**受験票は，試験当日に必要となりますので，大切に保管しておいてください。**

③　詳細なダウンロード方法は，64 ページの「受験票ダウンロードについて」を参照してください。

６ 入試の実施教科・科目等

法文学部

学科名	区分等	教科等	配点 共通テスト	配点 個別テスト	利用科目等 大学入学共通テスト	利用科目等 個別テスト等
法経学科	前期日程	国語	100	200	『国語』	「現代の国語，言語文化」
		地理歴史	200	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から2	
		公民				
		数学	100	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
		外国語	100	200	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		情報	50	—	『情報Ⅰ』	
		合計	650	400	6教科８科目 又は 7教科8科目	2教科2科目
	後期日程	国語	(100) ※1	—	『国語』	
		地理歴史	(100) ※1	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1 から2	
		公民				
		数学	(100) ※1	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		—	—	—		
		外国語	100	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	—	『情報Ⅰ』	
		総合問題	—	200		総合問題
		合計	330	200	4教科４科目 又は 4教科５科目	
社会文化学科	前期日程	国語	200	400	『国語』	「現代の国語，言語文化」
		地理歴史	400	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から2	
		公民				
		数学	200	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		理科	100	—	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
		外国語	200	400	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		情報	50	—	『情報Ⅰ』	
		合計	1150	800	6教科８科目 又は 7教科8科目	2教科2科目
	後期日程	国語	(200) ※1	—	『国語』	
		地理歴史	(200) ※1	—	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1 から2	
		公民				
		数学	(200) ※1	—	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		—	—	—		
		外国語	200	—	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	—	『情報Ⅰ』	
		総合問題	—	400		総合問題
		合計	630	400	4教科４科目 又は 4教科５科目	

法文学部

学科名	区分等	教科等	配点 共通テスト	配点 個別テスト	利用科目等 大学入学共通テスト	利用科目等 個別テスト等
言語文化学科	前期日程	国語	200	300	『国語』	「現代の国語，言語文化」
		地理歴史	200	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から2	
		公民				
		数学	100	－	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
		外国語	200	300	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	
		合計	850	600	6教科8科目 又は 7教科8科目	2教科2科目
	後期日程	国語	100	－	『国語』	
		地理歴史	(100) ※2	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1 から1	
		公民				
		数学	(100) ※2	－	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		－	－	－		
		外国語	100	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	－	『情報Ⅰ』	
		総合問題	－	200		総合問題
		合計	330	200	4教科4科目 又は 4教科5科目	

備考1　大学入学共通テストについて

(1)　地理歴史，公民及び理科について，利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは，第1解答科目を採用します。

(2)　地理歴史，公民で，2科目を選択する場合においては，次の組合せを選択することはできません。

①　『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せ

②　『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は，選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せ

2　大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト等の配点等について

(1)　※1　法経学科及び社会文化学科の後期日程で，国語，地理歴史，公民，数学のうち，3教科以上受験している場合には，地理歴史，公民の第1解答科目，国語，数学の教科の中から，高得点の2教科を採用します。

(2)　※2　言語文化学科の後期日程で，地理歴史，公民，数学のうち2教科以上を受験しているときは，地理歴史，公民の第1解答科目，数学の教科の中から，高得点の1教科を採用します。

(3)　大学入学共通テストの外国語で「英語（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点 共通テスト	配点 個別テスト	利用科目等 大学入学共通テスト	利用科目等 個別テスト等
学校教育課程Ⅰ類	前期日程	大学入学共通テストの地歴、公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	
			地理歴史	200	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から2	
			公民				
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	
			小論文	－	400		小論文
			合計	950	400	6教科8科目 又は 7教科8科目	
		大学入学共通テストの地歴、公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	
			地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
			公民				
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 （＊）	
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	
			小論文	－	400		小論文
			合計	950	400	6教科8科目	
	後期日程	大学入学共通テストの地歴、公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	
			地理歴史	200	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から2	
			公民				
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	
			ペーパーインタビュー	－	800		ペーパーインタビュー
			合計	950	800	6教科8科目 又は 7教科8科目	
		大学入学共通テストの地歴、公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	
			地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
			公民				
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 （＊）	
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	
			ペーパーインタビュー	－	800		ペーパーインタビュー
			合計	950	800	6教科8科目	

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
				共通テスト	個別テスト	大学入学共通テスト	個別テスト等
学校教育課程Ⅱ類　保健体育科教育専攻	前期日程	大学入学共通テストの地歴、公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	
			地理歴史	200	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から2	
			公民				
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	
			実技	－	400 ※1		実技
			合計	950	400	6教科8科目 又は 7教科8科目	
		大学入学共通テストの地歴、公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	
			地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
			公民				
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 （＊）	
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	
			実技	－	400 ※1		実技
			合計	950	400	6教科8科目	
学校教育課程Ⅱ類　音楽科教育専攻	前期日程	大学入学共通テストの地歴、公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	
			地理歴史	200	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から2	
			公民				
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	
			実技	－	550 ※1		実技
			合計	950	550	6教科8科目 又は 7教科8科目	
		大学入学共通テストの地歴、公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	
			地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
			公民				
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 （＊）	
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	
			実技	－	550 ※1		実技
			合計	950	550	6教科8科目	

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点 共通テスト	配点 個別テスト	利用科目等 大学入学共通テスト	利用科目等 個別テスト等
学校教育課程Ⅱ類　美術科教育専攻	前期日程	大学入学共通テストの地歴、公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	
			地理歴史	200	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から2	
			公民				
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	
			実技	－	450		実技
			合計	950	450	6教科8科目 又は 7教科8科目	
		大学入学共通テストの地歴、公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	
			地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
			公民				
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 （＊）	
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	
			実技	－	450		実技
			合計	950	450	6教科8科目	

備考１　大学入学共通テストについて

⑴　地理歴史，公民及び理科について，利用科目を１科目としている場合において２科目を受験しているときは，第１解答科目を採用します。

⑵　前期日程及び後期日程で，地理歴史，公民及び理科を４科目受験しているときは，次のいずれか高得点を採用します。

①　地理歴史，公民の２科目と理科の第１解答科目の合計点

②　地理歴史，公民の第１解答科目と理科の２科目の合計点

⑶　（＊）　理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』，『化学基礎』と『化学』，『生物基礎』と『生物』，『地学基礎』 と『地学』）の選択は認めません。

⑷　地理歴史，公民で，２科目を選択する場合においては，次の組合せを選択することはできません。

①　『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せ

②　『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は，選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せ

２　大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト等の配点等について

⑴　※1　実技の配点は，次のとおりです。

①　学校教育課程Ⅱ類　保健体育科教育専攻　前期日程　「特技種目試験200点，選択種目試験200点」

②　学校教育課程Ⅱ類　音楽科教育専攻　前期日程　「特技試験450点，全員対象試験100点」

⑵　大学入学共通テストの外国語で「英語（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

特記

こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）の施行により，令和８年12月25日より，こどもに対して教育・保育などを行う事業者には性暴力を防ぐための取組が義務付けられます。

これに伴い，合格者に対し，性犯罪前科の有無の確認を誓約書等にて行います。特定性犯罪前科が確認された場合，学校や保育所等での実習に参加することができないため，必要な単位が取得できず，教育学部を卒業できません。内容を十分にご理解いただいたうえで，出願してください。

人間科学部

学科名	区分等	利用方法	教科等	配点 共通テスト	配点 個別テスト	利用科目等 大学入学共通テスト	利用科目等 個別テスト等	2段階選抜
人間科学科	前期日程	得点パターン1 ※1	国語	200	(200) ※2	『国語』	「現代の国語，言語文化」	―
			地理歴史	200	―	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」 から2	
			公民					
			数学	100	(200) ※2	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1		
			理科	100	―	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1		
			外国語	200	(200) ※2	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」	
			情報	50	―	『情報Ⅰ』		
			合計	850	400	6教科7科目 又は 7教科7科目	2教科2科目	
		得点パターン2 ※1	国語	100	(200) ※2	『国語』	「現代の国語，言語文化」	―
			地理歴史	100	―	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」 から2	
			公民					
			数学	200	(200) ※2	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2		
			理科	200	―	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 （＊）		
			外国語	200	(200) ※2	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」	
			情報	50	―	『情報Ⅰ』		
			合計	850	400	6教科8科目	2教科2科目	
	後期日程	―	国語	(100) ※3	―	『国語』 から1 又は2		約16倍
			外国語	(100) ※3	―	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1		
			地理歴史	(100) ※3	―	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1 から3		
			公民					
			数学	(100) ※3	―	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1 から1 又は2		
			理科	(100) ※3	―	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1		
			面接	―	100		面接	
			合計	300	100	3教科3科目		

備考1　大学入学共通テストについて

(1)　地理歴史，公民及び理科について，利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは，第1解答科目を採用します。

(2)　数学について，利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは，高得点の科目を採用します。

(3)　(＊)　理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』，『化学基礎』と『化学』，『生物基礎』と 『生物』，『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。

(4)　地理歴史，公民で，2科目を選択する場合においては，次の組合せを選択することはできません。

①　『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せ

②　『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は，選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せ

2　教科・科目に係る個別テスト等について

(1)　「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A」は全範囲を，「数学B」は数列，「数学C」はベクトルを出題範囲とします。

3　大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト等の配点等について

(1)　※1　高得点の得点パターンを採用します。

(2)　※2　国語，数学及び外国語の3教科から2教科を選択して受験してください。

(3)　※3　4教科以上受験しているときは，国語及び外国語から最低1教科を含む高得点の3教科を採用します。

(4)　大学入学共通テストの外国語で「英語（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

医学部

学科名	区分等	教科等	配点 共通テスト	配点 個別テスト	利用科目等 大学入学共通テスト	利用科目等 個別テスト等	2段階選抜
医学科	前期日程	国語	250	－	『国語』		約8倍
		地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 から1		
		公民		－			
		数学	100	300	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」	
		理科	350	－	『物理』，『化学』，『生物』から2		
		外国語	100	300	『英語（リスニングを含む）』	「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」	
		情報	30	－	『情報Ⅰ』		
		面接	－	120		面接	
		合計	930	720	6教科8科目		
看護学科	前期日程	国語	200	－	『国語』		－
		地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1		
		公民					
		数学	100	－	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1		
		理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（※），『物理』，『化学』，『生物』から1		
		外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』		
		情報	30	－	『情報Ⅰ』		
		小論文	－	100		小論文	
		面接	－	60		面接	
		合計	730	160	6教科6科目		
看護学科	後期日程	国語	200	－	『国語』		－
		地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1		
		公民					
		数学	100	－	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1		
		理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（※），『物理』，『化学』，『生物』から1		
		外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』		
		情報	30	－	『情報Ⅰ』		
		面接	－	60		面接	
		合計	730	60	6教科6科目		
	専門高校・総合学科卒業生選抜	国語	100	－	『国語』		－
		地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1		
		公民					
		数学	100	－	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1		
		理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（※），『物理』，『化学』，『生物』から1		
		外国語	100	－	『英語（リスニングを含む）』		
		情報	30	－	『情報Ⅰ』		
		小論文	－	100		小論文	
		面接	－	60		面接	
		合計	530	160	6教科6科目		

医学部

備考１　大学入学共通テストについて

⑴　地理歴史，公民及び理科について，利用科目を１科目としている場合において２科目を受験しているときは，第１解答科目を採用します。

⑵　数学について，利用科目を１科目としている場合において２科目を受験しているときは，高得点の科目を採用します。

⑶　(※) 看護学科で，『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は，物理基礎，化学基礎，生物基礎から2出題範囲を選択するものとし，地学基礎を選択することはできません。

２　教科・科目に係る個別テスト等について

⑴　「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A」は全範囲を，「数学B」は数列，「数学C」はベクトル及び平面上の曲線と複素数平面を出題範囲とします。

３　大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト等の配点等について

⑴　大学入学共通テストの外国語で「英語（リスニングを含む）」については，医学科及び看護学科（専門高校・総合学科卒業生選抜）では
リーディング（100点満点）を200点とし，リスニング（100点満点）を50点とした後，その合計得点を100点満点に圧縮して利用します。
また，看護学科（前期日程，後期日程）ではリーディング（100点満点）を200点とし，リスニング（100点満点） を50点とした後，
その合計得点を200点満点に圧縮して利用します。
なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，次のとおり取扱います。
①医学科では，リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。
②看護学科（専門高校・総合学科卒業生選抜）では，リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。
③看護学科（前期日程，後期日程）では，リーディング（100点満点）の得点を200点満点として利用します。

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点 共通テスト	配点 個別テスト	利用科目等 大学入学共通テスト	利用科目等 個別テスト等
総合理工学科	前期日程	国語	200	－	『国語』	
		地理歴史	50	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
		公民		－		
		数学	200	(400) ※1	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」
		理科	200	(400) ※1	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 （＊）	「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」，「生物基礎，生物」，「地学基礎，地学」から1 から1
		外国語	200	(400) ※1	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	
		合計	900	400	6教科8科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	－	『国語』	
		地理歴史	50	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
		公民				
		数学	300	－	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		理科	300	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2 （＊）	
		外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	
		面接	－	100		面接
		合計	1100	100	6教科8科目	

備考1　大学入学共通テストについて

(1)　地理歴史，公民について，利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは，第1解答科目を採用します。

(2)　(＊)　理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』，『化学基礎』と『化学』，『生物基礎』と『生物』，『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。

2　教科・科目に係る個別テスト等について

(1)　「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A」は全範囲を，「数学B」は数列，「数学C」はベクトル及び平面上の曲線と複素数平面を出題範囲とします。

(2)　「物理基礎，物理」は全範囲を出題範囲とします。

(3)　「化学基礎，化学」は全範囲を出題範囲とします。

(4)　「生物基礎，生物」は全範囲を出題範囲とします。

(5)　「地学基礎，地学」は全範囲を出題範囲とします。

3　大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト等の配点等について

(1)　※1　教科・科目に係る個別テストの数学，理科及び外国語の3教科から1教科または2教科を選択して受験してください。
2教科受験する場合は「数学と理科」または「数学と外国語」の組み合わせになります。
2教科受験した場合は，高得点の1教科を採用します。

(2)　大学入学共通テストの外国語で「英語（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

材料エネルギー学部

学科名	区分等	利用方法	教科等	配点 共通テスト	配点 個別テスト	利用科目等 大学入学共通テスト	利用科目等 個別テスト等
材料エネルギー学科	前期日程	パターンA ※1	国語	100	－	『国語』	
			地理歴史	50	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
			公民		－		
			数学	200	100	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」
			理科	200	100	『物理』，『化学』，『生物』から2	「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」から1
			外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	30	－	『情報Ⅰ』	
			合計	780	200	6教科8科目	2教科2科目
	前期日程	パターンB ※1	国語	50	－	『国語』	
			地理歴史	50	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
			公民		－		
			数学	150	200	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C」
			理科	150	200	『物理』，『化学』，『生物』から2	「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」から1
			外国語	150	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
			情報	30	－	『情報Ⅰ』	
			合計	580	400	6教科8科目	2教科2科目
	後期日程	－	－	－	－		
			－	－	－		
			－	－	－		
			数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
			理科	200 ※2	－	『物理』，『化学』から1	
			－	－	－		
			情報	30	－	『情報Ⅰ』	
			面接	－	100		面接
			合計	430	100	3教科4科目	

備考1　大学入学共通テストについて

(1)　地理歴史及び公民について，利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは，第1解答科目を採用します。

2　教科・科目に係る個別テスト等について

(1)　「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A」は全範囲を，「数学B」は数列，「数学C」はベクトル及び平面上の曲線と複素数平面を出題範囲とします。

(2)　「物理基礎，物理」は全範囲を出題範囲とします。

(3)　「化学基礎，化学」は全範囲を出題範囲とします。

3　大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト等の配点等について

(1)　※1　高得点のパターンを採用します。

(2)　※2　大学入学共通テストの理科については物理または化学のいずれか高得点を採用します。

(3)　大学入学共通テストの外国語で「英語（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

生物資源科学部

学科名	区分等	教科等	配点 共通テスト	配点 個別テスト	利用科目等 大学入学共通テスト	利用科目等 個別テスト等
生命科学科	前期日程	国語	200	－	『国語』	
		地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
		公民				
		数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		理科	200	(250) ※1	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2	「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」，「生物基礎，生物」，「地学基礎，地学」から1 から1
		外国語	200	(250) ※1	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		情報	30	－	『情報Ⅰ』	
		合計	930	250	6教科8科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	－	『国語』	
		－	－	－		
		－	－	－		
		数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		理科	200	－	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2	
		外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	－	『情報Ⅰ』	
		面接	－	300		面接
		合計	830	300	5教科7科目	
農林生産学科	前期日程	国語	200	－	『国語』	
		地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
		公民				
		数学	200	(300) ※2	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」
		理科	200	(300) ※2	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」，「生物基礎，生物」，「地学基礎，地学」から1 から1
		外国語	200	(300) ※2	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		情報	30	－	『情報Ⅰ』	
		合計	930	300	6教科7科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	－	『国語』	
		地理歴史	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』，『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
		公民				
		数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1	
		外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	－	『情報Ⅰ』	
		面接	－	300		面接
		合計	930	300	6教科7科目	

生物資源科学部

学科名	区分等	教科等	配点 共通テスト	配点 個別テスト	利用科目等 大学入学共通テスト	利用科目等 個別テスト等
環境共生科学科	前期日程	国語	200	－	『国語』	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
		数学	200	(350) ※3	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と 『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A， 数学B，数学C」
		理科	200	(350) ※3	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊）	「物理基礎，物理」，「化学基礎， 化学」，「生物基礎，生物」， 「地学基礎，地学」から1 から1
		外国語	200	(350) ※3	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ，英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ， 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ，論理・表現Ⅰ， 論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」
		情報	30	－	『情報Ⅰ』	
		合計	930	350	6教科8科目	1教科1科目
	後期日程	国語	200	－	『国語』	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』， 『地理総合／歴史総合／公共』 から1	
		数学	200	－	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅰ』から1と 『数学Ⅱ，数学B，数学C』の 計2	
		理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2（＊）	
		外国語	200	－	『英語（リスニングを含む）』，『ドイツ語』， 『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1	
		情報	30	－	『情報Ⅰ』	
		面接	－	300		面接
		合計	930	300	6教科8科目	

備考1　大学入学共通テストについて

(1)　地理歴史，公民及び理科について，利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは，第1解答科目を採用します。

(2)　(＊)　理科における同一名称を含む組合せ（『物理基礎』と『物理』，『化学基礎』と『化学』，『生物基礎』と『生物』，『地学基礎』と『地学』）の選択は認めません。

2　教科・科目に係る個別テスト等について

(1)　「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A」は全範囲を，「数学B」は数列，「数学C」はベクトルを出題範囲とします。

(2)　「物理基礎，物理」は全範囲を出題範囲とします。

(3)　「化学基礎，化学」は全範囲を出題範囲とします。

(4)　「生物基礎，生物」は全範囲を出題範囲とします。

(5)　「地学基礎，地学」は全範囲を出題範囲とします。

3　大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト等の配点等について

(1)　※1　生命科学科については，理科及び外国語の2教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。

(2)　※2　農林生産学科については，数学，理科及び外国語の3教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。

(3)　※3　環境共生科学科については，数学，理科及び外国語の3教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。

(4)　大学入学共通テストの外国語で「英語（リスニングを含む）」については，リーディング（100点満点）を200点に，リスニング（100点満点）を50点に換算し，さらに，換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し，他の外国語と 比較できるようにして利用します。

なお，聴覚障がい者の内，重度難聴者等でリスニングが免除された場合には，リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

7 実技試験

教育学部

課程	専攻	日程	試験内容		領域	種目	留意事項
学校教育課程Ⅱ類	保健体育科教育専攻	前期日程（特技種目試験と選択種目試験を行います。）	特技種目試験	特技種目試験は，４領域の中の１領域１種目を選択してください。	体操系	器械体操	ア 基礎技能と自由演技についての試験を実施します。 イ 自由演技については，床のタンブリング３本，ならびに床と跳馬以外の種目から１種目を選択して実施します。 ウ プロテクターについては，各自で用意してください。 エ 試験の際は，裸足，又は体操シューズを着用して実施することとします。
					陸上競技系	100m， 400m， 1500m， 走高跳，走幅跳， 円盤投，やり投	ア 基本技能と記録測定での試験を実施します。 イ スパイクシューズを使用することができます。 ウ 全天候舗装で実施するので，スパイクシューズのピンの長さは9㎜以下とします。ただし，走高跳とやり投は12㎜以下とします。（二段平行ピンを使用すること。） エ 円盤投は投てき用シューズを使用することができます。
					球技系	バスケットボール，サッカー， バレーボール， テニス， ソフトテニス	ア 基礎技能と応用技能試験を実施します。 イ サッカーについてはスパイクシューズを使用することができます。 ウ テニス及びソフトテニスについては，ラケット及びテニスシューズ（砂入り人工芝用）は各自で用意してください。 エ 天候により屋内で実施することもあるので，屋内用シューズを準備してください。
					武道系	柔道，剣道	柔道：ア 打込，乱取を中心に試験を実施します。 柔道：イ 柔道衣は各自で用意してください。
							剣道：ア 打ち返し（切り返し），しかけていく技，応じていく技，互格練習を中心に試験を実施します。 剣道：イ 剣道着，袴，剣道具及び竹刀は各自で用意してください。 剣道：ウ 試験の際は， 面マスク及びシールドを着用して実施することとしますので，各自で用意してください。
					試験に関する課題及び内容の詳細については，試験当日発表し，指示します。		
			選択種目試験	選択種目試験は，特技種目試験で選択した領域を除く3領域の中の２領域２種目を選択してください。	体操系	マット運動	約12mの長さのマットで，１往復を以下の内容で実施します。シューズ，裸足いずれで実施してもかまいません。 ア 男子：（往路）倒立前転→伸膝前転→側方倒立回転→後転倒立 （復路）前方倒立回転跳び イ 女子：（往路）倒立前転→開脚前転→側方倒立回転→伸膝後転→片足水平立ち（又はＹ字バランス） （復路）跳び前転
					陸上競技系	ハードル走	ア スパイクシューズを使用することができます。ただし，全天候舗装で実施するので，スパイクシューズのピンの長さは9㎜以下とします。（二段平行ピンを使用すること。） イ ハードルの高さ及びインターバルは次のとおりとし，男女とも5台とします。 男子：60mH・・・高さ 84㎝，スタートから第１ハードルまで 13m，インターバル 8.5m 女子：50mH・・・高さ 76㎝，スタートから第１ハードルまで 12m，インターバル 7m
					球技系	バスケットボール	屋内用シューズを各自で準備してください。
					武道系	柔道	ア 受身，打ち込みを中心に試験を実施します。 イ 柔道衣に代えて運動着でも結構です。

<table>
<tr><th>課程</th><th>専攻</th><th>日程</th><th colspan="4">試験内容</th></tr>
<tr><td rowspan="20">学校教育課程Ⅱ類</td><td rowspan="20">音楽科教育専攻</td><td rowspan="20">前期日程（特技試験と全員対象試験を行います。）</td><td colspan="4">特技試験：①～⑪の中から一つを選択してください。</td></tr>
<tr><td>①声楽</td><td colspan="3">イタリア歌曲（イタリア古典歌曲を含む）の中から任意の１曲を選択し，原語により暗譜で演奏してください。
なお，各自の歌う調による伴奏用楽譜を入学願書に添えて提出してください。
伴奏者は，本学で用意します。</td></tr>
<tr><td rowspan="12">②ピアノ</td><td rowspan="12">右記の作品の中から任意の1曲を選択し，第1楽章を演奏してください。繰り返しは省略して暗譜で演奏してください。</td><td rowspan="5">モーツァルト</td><td>ピアノソナタ　イ短調　KV310 (300d)</td></tr>
<tr><td>ピアノソナタ　ニ長調　KV311 (284c)</td></tr>
<tr><td>ピアノソナタ　ハ長調　KV330 (300h)</td></tr>
<tr><td>ピアノソナタ　ヘ長調　KV332 (300k)</td></tr>
<tr><td>ピアノソナタ　変ロ長調　KV333 (315c)</td></tr>
<tr><td rowspan="7">ベートーヴェン</td><td>ピアノソナタ　第５番　ハ短調 Op.10 No.1</td></tr>
<tr><td>ピアノソナタ　第６番　ヘ長調 Op.10 No.2</td></tr>
<tr><td>ピアノソナタ　第７番　ニ長調 Op.10 No.3</td></tr>
<tr><td>ピアノソナタ　第１１番　変ロ長調 Op.22</td></tr>
<tr><td>ピアノソナタ　第１６番　ト長調 Op.31 No.1</td></tr>
<tr><td>ピアノソナタ　第１８番　変ホ長調 Op.31 No.3</td></tr>
<tr><td>③フルート</td><td colspan="3">任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</td></tr>
<tr><td>④クラリネット</td><td colspan="3">任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</td></tr>
<tr><td>⑤アルト・
サクソフォーン</td><td colspan="3">任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</td></tr>
<tr><td>⑥トランペット</td><td colspan="3">任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</td></tr>
<tr><td>⑦ホルン</td><td colspan="3">任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</td></tr>
<tr><td>⑧トロンボーン</td><td colspan="3">任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</td></tr>
<tr><td>⑨ユーフォニウム</td><td colspan="3">任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</td></tr>
<tr><td>⑩チューバ</td><td colspan="3">任意の楽曲または練習曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">⑪打楽器</td><td rowspan="2">右記の２曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</td><td colspan="2">小太鼓：Wm.F.Ludwig：Collection Drum Solosの中から，P.11,「On The Ranch」（繰り返しは省略して演奏してください。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">マリンバ：自由曲</td></tr>
<tr><td colspan="4">全員対象試験：次の課題を課します。</td></tr>
<tr><td>ピアノ</td><td colspan="3">●特技試験でピアノを選択した者
次の曲集から任意の１曲を選択し，演奏してください。反復記号のある曲は，繰り返しを省略してください。
楽譜を使用しても構いません。
J.S.Bach：インヴェンションとシンフォニア（BWV 772-801）

●特技試験でピアノを選択しなかった者
次の曲集から任意の１曲を選択し，繰り返しを省略して演奏してください。楽譜を使用しても構いません。
ピアノ曲集『ソナチネ・アルバム１』※に収められているKuhlau, Clementi, Dussek のソナチネの第１楽章
※ 楽譜は，音楽之友社『新訂 ソナチネ・アルバム１』，カワイ出版『ソナチネ・アルバム１』，
全音楽譜出版社『ソナチネ・アルバム（１）〔標準版〕』のいずれかを参照してください。</td></tr>
<tr><td colspan="4">【留意事項】
１　実技試験に要する楽器は，各自持参してください。ただし，ピアノ，マリンバについては，本学が準備したものを使用してください。（マリンバのメーカー及び規格は，KOROGI　UM1500FFです。）
２　演奏は，途中で中止させる場合があります。
３　試験に関する課題及び内容の詳細については，試験当日発表し，指示します。</td></tr>
</table>

課程	専攻	日程	試験内容	留意事項
学校教育課程Ⅱ類	美術科教育専攻	前期	複数のモティーフによる静物画を水彩によって制作します。水彩絵具については透明水彩あるいはグァッシュとし，アクリル系絵具は不可とします。	1 水彩画については，鉛筆，消しゴム，水彩絵具（透明水彩もしくはグァッシュ），筆，筆洗，雑巾，ティッシュを各自で用意してください。画用紙・画板は本学で用意します。 2 試験に関する課題及び内容の詳細については,試験当日発表し，指示します。

8 ペーパーインタビュー

教育学部

課程	日程	試験内容	備考
学校教育課程Ⅰ類	後期	ペーパーインタビューとは，教職への意欲・適性を重点的に評価する記述式の試験です。 ペーパーインタビューでは，島根大学教育学部を志望する理由や，受験生自身のこれまでの経験や現在の興味，およびそれにもとづいた学びの構想に関して質問を行い，文章記述による回答を求めます。 いずれの質問も，教科等の知識を問うものではありません。教職への意欲・適性を重視するほか，質問に対して明瞭な回答を行う表現力も評価に含まれます。	1 サンプル問題を本学ホームページ上（入試情報）にて公表しています。 2 実際に課される質問について，志願者にその一部をあらかじめ通知します。出願手続き完了後，各志願者に対して通知を行います。

9 面接

学部，学科，課程		日程	方式	備考
人間科学部 人間科学科		後期	面接は，各志願者に対して数名の面接委員で，10～15分程度行います。	詳細については，当日指示します。
医学部	医学科	前期	面接は，各志願者に対して数名の面接委員で，10分程度行います。	
医学部	看護学科	前期 専門総合 後期	面接は，各志願者に対して数名の面接委員で，10～15分程度行います。	
総合理工学部 総合理工学科		後期	面接は，各志願者に対して数名の面接委員で，10～15分程度行います。	
材料エネルギー学部 材料エネルギー学科		後期	面接は，各志願者に対して数名の面接委員で，10～15分程度行います。	
生物資源科学部	生命科学科	後期	面接は，各志願者に対して数名の面接委員で，10～15分程度行います。	
生物資源科学部	農林生産学科		面接は，各志願者に対して数名の面接委員で，10～15分程度行います。	
生物資源科学部	環境共生科学科		面接は，各志願者に対して数名の面接委員で，10～15分程度行います。	

10 採点・評価の基準

教科・科目等	学部・学科等	日程	採点・評価基準
国語	全学部	前期	日本語の文章を正確に読み取る能力及び自分の考えを日本語で的確に表現する能力について，採点・評価します。
数学	全学部	前期	高校数学に関する記述式問題を課し，数学的思考力，表現力，計算力及び理解度を評価します。
理科 物理	全学部	前期	高校物理に関する基礎知識の理解度，物理的思考力及び計算力を総合的に評価します。
理科 化学	全学部	前期	高校化学に関する基礎学力及び思考力を総合的に評価します。
理科 生物	全学部	前期	高校生物に関する理解度及び知識を基にした科学的な考え方と論理的な思考能力を総合的に評価します。
理科 地学	全学部	前期	高校地学における基礎知識の修得度と理解度，さらに科学的思考力について総合的に評価します。
外国語	全学部	前期	高等学校における英語学習を前提とした記述式あるいは客観式の問題を課し，英語コミュニケーション能力のうち，読解力及び表現力を中心に採点・評価します。
小論文	教育学部 学校教育課程Ⅰ類	前期	課題文等に対する理解と文章表現を通して，教職への興味・関心，論理的思考力，表現力について評価します。
小論文	医学部 看護学科	前期 専門総合	日本語で書かれた文章・図表等を出題し，読解力，思考力，論理構成を含めた文章力を評価します。
総合問題	法文学部 法経学科	後期	読解力・表現力などの日本語力と図表等についての分析力，論理的思考力および多様な考えを踏まえて自らの意見を述べることのできる主体的な姿勢を評価します。
総合問題	法文学部 社会文化学科	後期	読解力・表現力などの日本語力と図表等についての分析力，論理的思考力および多様な考えを踏まえて自らの意見を述べることのできる主体的な姿勢を評価します。
総合問題	法文学部 言語文化学科	後期	日本語・英語の文章の読解力を測るとともに，論理的思考力，表現力，および多様な考えを踏まえて自らの意見を述べることのできる主体的な姿勢を評価します。
実技	教育学部 保健体育科教育専攻	前期	実技は，入学後専攻での学習に必要な運動能力について試験することを目的とし，技術や能力などを評価します。 特技種目試験と選択種目試験を行います。選択種目試験では基礎的技能を試験し，また特技種目試験では基礎技能と応用技能を試験し，その種目に関する能力や適性を総合的に評価します。
実技	教育学部 音楽科教育専攻	前期	全員対象試験では基礎的音楽能力を，特技試験では音楽表現のための技術的到達度と表現能力を試験します。 実技は，入学後専攻での学習に必要な実技について試験することを目的とし，技術や能力などを総合的に評価します。
実技	教育学部 美術科教育専攻	前期	造形に関する基本的な表現能力を試験します。 実技は，入学後専攻での学習に必要な実技について試験することを目的とし，技術や能力などを総合的に評価します。
ペーパーインタビュー	教育学部 学校教育課程Ⅰ類	後期	志望理由や自身の経験・興味の記述を通して，教職への意欲・適性と表現力を評価します。
面接	人間科学部 人間科学科	後期	本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び（とくに地域社会への関心，主体的な活動体験，他者との協働体験等）に関わって，主体性と協働性について評価します。
面接	医学部 医学科	前期	話し方・態度，目的意識，意欲，思考内容のまとまり等の観点から，将来，医学・医療に従事する者としての適性をみます。
面接	医学部 看護学科	前期 専門総合 後期	話し方・態度，コミュニケーション能力，論理的な思考，意欲等の観点から，将来，看護職に従事する者としての適性をみます。
面接	総合理工学部 総合理工学科	後期	理解力，思考力，表現力，科学的好奇心，意欲，適性を評価します。また，調査書の記載内容を評価の参考とします。学習意欲，論理的思考能力を評価するため，高校で学ぶ各教科の基礎的な内容について問うことがあります。
面接	材料エネルギー学部 材料エネルギー学科	後期	理解力，思考力，表現力，科学的好奇心，意欲，適性を評価します。また，調査書の記載内容を評価の参考とします。理科の基礎的な内容及び材料科学やエネルギー課題に関する興味・関心について問うことがあります。
面接	生物資源科学部 生命科学科	後期	生命科学を学ぶための基礎知識，理解力，科学的思考力，学習意欲及び適性を質疑応答によって評価します。面接の際，調査書の記載内容を参考にします。
面接	生物資源科学部 農林生産学科	後期	本学科が教育対象としている農林水産業について学ぶうえで必要となる基礎知識，目的意識，学習意欲，科学的思考力，理解力などを評価します。面接の際，調査書の記載内容を参考にします。
面接	生物資源科学部 環境共生科学科	後期	環境調和型社会の創造について学ぶための基礎知識・理解力・論理的思考力にくわえて，学習・研究に対する目的意識，学習意欲，適性を評価します。面接の際，調査書の記載内容を参考にします。

11 合否判定の基準

学部・学科			日程	合否判定基準
法文学部	法経学科		前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，教科・科目に係る個別テストの得点の高い者を上位とします。
	社会文化学科			
	言語文化学科			
教育学部	学校教育課程Ⅰ類		前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，小論文の得点の高い者を上位とします。
			後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，ペーパーインタビューの得点の高い者を上位とします。
	学校教育課程Ⅱ類	保健体育科教育専攻	前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，実技試験の得点の高い者を上位とします。 なお，実技試験の得点が，次の場合には不合格とします。 ＊特技種目試験もしくは選択種目試験のいずれかの得点が，満点の１／３以下の場合
		音楽科教育専攻	前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，実技試験の得点の高い者を上位とします。 なお，実技試験の得点が，次の場合には不合格とします。 ＊特技試験もしくは全員対象試験のいずれかの得点が，満点の１／３以下の場合
		美術科教育専攻	前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，実技試験の得点の高い者を上位とします。 なお，実技試験の得点が，次の場合には不合格とします。 ＊水彩画の得点が，満点の１／３以下の場合
人間科学部 人間科学科			前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，同順位とします。
医学部	医学科		前期	大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト及び面接の総得点の高い順に合格とします。同点の場合は，面接の得点の高い者を上位とします。 なお，面接では医療人としての適性及び将来性も審査し，その評価が著しく低い場合は不合格とすることがあります。
	看護学科		前期 専門総合	大学入学共通テスト，小論文及び面接の総得点の高い順に合格とします。同点の場合は，小論文及び面接の得点の高い者を上位とします。 なお，面接では医療人としての適性も審査し，その評価が著しく低い場合は不合格とすることがあります。
			後期	大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格とします。同点の場合は，面接の得点の高い者を上位とします。 なお，面接では医療人としての適性も審査し，その評価が著しく低い場合は不合格とすることがあります。
総合理工学部 総合理工学科			前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，教科・科目に係る個別テストの得点の高い者を上位とします。
			後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，面接の得点の高い者を上位とします。
材料エネルギー学部 材料エネルギー学科			前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，同順位とします。
生物資源科学部	生命科学科		前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，大学入学共通テストの素点の高い者を上位とします。
	農林生産学科		前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は，同順位とします。
	環境共生科学科		前期 後期	

Ⅵ 教科・科目に係る個別テスト及び実技試験等の実施日程等

1 前期日程，専門高校・総合学科卒業生選抜

(1) タイムテーブル

学部・学科等			令和９年2月25日（木）			令和９年2月26日（金）
法文学部	法経学科		国語 9:00～11:00	外国語 12:00～13:30		
	社会文化学科					
	言語文化学科					
教育学部	学校教育課程Ⅰ類			小論文 12:00～13:30		
	学校教育課程Ⅱ類	保健体育科教育専攻*1	特技種目試験 9:00～12:00		選択種目試験 13:30～17:00	
		音楽科教育専攻*1	全員対象試験・特技試験 9:00～12:00			
		美術科教育専攻	水彩画 9:00～12:00			
人間科学部 人間科学科			国語 9:00～11:00	外国語 12:00～13:30	数学 15:00～16:30	
医学部	医学科			外国語 12:00～13:30	数学 15:00～16:30	面接 *2 9:00～17:00
	看護学科			小論文 12:00～14:00		面接 *2 9:00～17:00
総合理工学部 総合理工学科				理科/外国語 12:00～13:30	数学 15:00～16:30	
材料エネルギー学部 材料エネルギー学科				理科 12:00～13:30	数学 15:00～16:30	
生物資源科学部	生命科学科			理科/外国語 12:00～13:30		
	農林生産学科			理科/外国語 12:00～13:30	数学 15:00～16:30	
	環境共生科学科			理科/外国語 12:00～13:30	数学 15:00～16:30	

備考 ＊１：保健体育科教育専攻及び音楽科教育専攻の試験日程については，志願者数によって変更することがあります。
＊２：志願者数により，面接実施時刻を変更することがあります。

(2) 受験者入場時刻等

① **教科・科目に係る個別テスト及び小論文**の受験者の入場時刻は，下記のとおりです。
なお，入場と同時に試験室へ入室することができます。

教科等	国語	外国語（医学部除く）・小論文（教育学部）・理科	外国語（医学部）・小論文（医学部）	数学
入場時刻	8：20～8：40	11：20～11：40	11：00～11：40	14：30～14：40

試験開始時刻に遅刻した場合は，15分以内の遅刻に限り，受験を認めます。遅刻した場合は，係員の指示に従ってください。
入場時刻は変更となる場合があります。

② **実技試験（教育学部学校教育課程Ⅱ類）**の受験者は，以下の時間帯に集合場所で受付をしてください。
集合場所において，実技試験の課題・内容等の発表・指示を行います。

専攻	保健体育科教育	音楽科教育	美術科教育
受付時刻	8：20～8：40	8：20～8：40	8：20～8：40
集合場所	第２体育館	音楽実技試験控室	美術実技試験控室

受付終了時刻に遅刻した場合は，15分以内の遅刻に限り，受験を認めます。遅刻した場合は，係員の指示に従ってください。

③ **面接（医学部）**の集合時刻等については，本学ホームページに掲載します。
ホームページの閲覧方法については，令和９年２月10日（水）に，出願時に登録したメールアドレスへ送付する「受験票ダウンロード通知メール」と併せて通知いたしますので，確認してください。
集合時刻に遅刻した場合は，15分以内の遅刻に限り，受験を認めます。遅刻した場合は，係員の指示に従ってください。

2　後期日程

(1)　タイムテーブル

<table>
<tr><td colspan="2">学部・学科等</td><td colspan="5">令和9年3月12日（金）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">法文学部</td><td>法経学科</td><td></td><td rowspan="3">総合問題
9:00～11:00</td><td colspan="2" rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>社会文化学科</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>言語文化学科</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">教育学部
学校教育課程Ⅰ類</td><td colspan="2"></td><td>ペーパーインタビュー
10:00～11:40</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">人間科学部
人間科学科</td><td></td><td colspan="2">面接　＊1
9:00～13:00</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">医学部
看護学科</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">面接　＊2
9:30～16:30</td></tr>
<tr><td colspan="2">総合理工学部
総合理工学科</td><td></td><td colspan="2">面接　＊1
9:00～13:00</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">材料エネルギー学部
材料エネルギー学科</td><td></td><td colspan="2">面接　＊1
9:00～13:00</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">生物資源科学部</td><td>生命科学科</td><td></td><td rowspan="3" colspan="2">面接　＊1
9:00～13:00</td><td></td></tr>
<tr><td>農林生産学科</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>環境共生科学科</td><td></td><td></td></tr>
</table>

備考　＊1：看護学科以外の面接は，志願者数により，終了時刻を変更することがあります。
　　＊2：看護学科の面接は，志願者数により，実施時刻を変更することがあります。

(2)　受験者入場時刻等

① **総合問題**の受験者の入場時刻は8：20～8：40です。
なお，入場と同時に試験室へ入室することができます。
試験開始時刻に遅刻した場合は，15分以内の遅刻に限り，受験を認めます。遅刻した場合は，係員の指示に従ってください。

② **ペーパーインタビュー**の受験者の入場時刻は9：20～9：40です。
なお，入場と同時に試験室へ入室することができます。
試験開始時刻に遅刻した場合は，15分以内の遅刻に限り，受験を認めます。遅刻した場合は，係員の指示に従ってください。

③ **面接（看護学科以外）**の受験者は，8：20～8：40の間に受付を済ませ，面接控室へ入室してください。
面接開始時刻に遅刻した場合は，15分以内の遅刻に限り，受験を認めます。遅刻した場合は，係員の指示に従ってください。

④ **面接（看護学科）**の集合時刻については，3月11日（木）13時頃より，医学部構内（講義棟玄関前）に掲示します。
集合時刻に遅刻した場合は，15分以内の遅刻に限り，受験を認めます。遅刻した場合は，係員の指示に従ってください。

3　試験場

法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部：松江キャンパス

〒690-8504　島根県松江市西川津町 1060

医学部：出雲キャンパス

〒693-8501　島根県出雲市塩冶町 89-1

※アクセス方法等は本要項の「Ⅻ　交通案内・キャンパス位置図」（57～58 ページ）参照

【注意事項】

ＪＲ松江駅，米子駅，出雲市駅及び松江キャンパス周辺，出雲キャンパス周辺等で，試験当日等に行われる「合否至急電話連絡」等の勧誘については，本学とは一切関係ありませんので，十分注意してください。

4　受験上の注意事項

(1) 試験場・試験室入室等に関する注意

① 試験場の建物及び試験室等の案内について，試験前日の 13 時から 17 時まで，下表の掲示場所で確認することができます。**ただし，試験場建物内へ入ることはできません。**

学部	キャンパス	掲示場所
法文学部・教育学部 人間科学部 総合理工学部 材料エネルギー学部 生物資源科学部	松江	試験場建物：正門付近の掲示板 試験室等の案内：試験場建物入口
医学部	出雲	医学部構内（講義棟玄関前）

② 試験当日に試験場建物へ出入りする際は，『島根大学受験票』及び『大学入学共通テスト受験票』を係員に提示してください。紛失又は忘れた場合は，係員に申し出てください。

なお，試験場建物内へ受験者以外の者が入ることはできません。

(2) 試験に関する注意

① 試験中は，すべて係員の指示に従ってください。

② 次の場合は，手を挙げるなどし，監督者の指示に従ってください。

ア　試験開始時刻から 30 分を経過し，退室しようとする場合
（医学部においては，「イ」を除き試験時間中途の退室は認めません。）

イ　発病等やむを得ない場合

ウ　問題紙等に乱丁，落丁又は印刷に不鮮明の箇所があった場合

③ 解答用紙は持ち帰ってはいけません。

④ 試験時間中に携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類を使用してはいけません。

※通信機能のある電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），タブレット端末等）は，かばんの中にしまっていなければ，電源が切られていても，使用しているものとし，不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も，使用しているものとし，不正行為となります）。

※イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているものとします。試験時間中，病気・障がい等により補聴器等を使用したい場合は，事前相談が必要です。（19 ページ）

⑤　**不正行為の取扱いについては，大学入学共通テストに準じます。不正行為については，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。**なお，不正行為を行った者は，本学の試験全部が無効となり，無資格者として取り扱います。

本学の入試における不正行為の取扱いについては，本学ホームページで確認してください。
不正行為の取扱いについて【https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/information/misconduct/**】**

⑥　定められた受験科目（実技試験や面接等も含みます。）のうち一つでも受験しなかった者は，本学の試験全部が無効となり，無資格者として取り扱います。

⑦　**試験に関する重要なお知らせが生じた場合（災害の発生や大規模な感染症の流行を含む。）は，本学のホームページにて周知を行いますので，必ず確認してください。**
島根大学ホームページ　【 https://www.shimane-u.ac.jp/ **】**

(3) 携行品に関する注意

①　**試験当日は，『島根大学受験票』及び『大学入学共通テスト受験票』の両方を必ず持参してください。**

②　試験中，机の上には，「島根大学受験票」，「大学入学共通テスト受験票」，「黒鉛筆（シャープペンシル使用可）」，「鉛筆キャップ」，「消しゴム」，「鉛筆削り（電動式を除く）」，「時計（辞書，電卓，端末等の機能があるものや，それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・学習タイマー・大型のものは不可）」及び「メガネ」，「ハンカチ」，「目薬」，「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）」を置くことができます。これ以外のものについては，各試験場が指定した場所に置いてください。なお，貴重品は各自で保管してください。

③　「黒鉛筆（シャープペンシル使用可）」，「消しゴム」及び「鉛筆削り（電動式を除く）」は各人で用意し，他人のものを借用したり，共用したりすることはできません。

④　**携帯電話・スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），タブレット端末等の電子機器類は必ず電源を切り，カバンに入れておいてください。**

⑤　筆記試験中，**英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。**着用している場合には脱いでもらうことがあります。

(4) その他

①　松江キャンパス（法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部）は，受験者及び引率者等の駐車場及び駐輪場（自転車を除きます。）はありません。

　出雲キャンパス（医学部）においては，試験当日，自家用車による構内の通行は，係員の指示に従ってください。

②　試験当日は，交通機関の混雑が予想されますので，試験開始時刻又は集合時間に遅れないように注意してください。

③　受験に際し，大学による宿泊所の紹介や斡旋は行いません。

④　**出雲キャンパスは，松江市内からは１時間以上要しますので，ご注意ください。**

５　合格者の発表

(1) 合格者の発表は，次のとおり本学ホームページで行います。

試験区分	発表日時
前　期　日　程 専門高校・総合学科 卒　業　生　選　抜	令和９年３月６日（土）10 時
後　期　日　程	令和９年３月 20 日（土）13 時

合格者の受験番号を本学のホームページ及び携帯電話サイトに掲載します。

電話，メール等の照会には応じません。

島根大学ホームページ　【 https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/ 】

島根大学携帯電話サイト【 https://daigakujc.jp/shimane-u/ 】

(2) 合格者には，出願時に登録したメールアドレス宛に通知します。

合格者の発表後，２日を経過してもメールが届かない場合は，下記に連絡してください。

① 法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部
　教育・学生支援部入試課　　TEL：(0852)32-6073

② 医学部
　医学部学務課入試担当　　TEL：(0853)20-2087

Ⅶ　入学手続

1　入学手続

入学手続期限及び場所は，学部及び入試区分（前期日程，専門高校・総合学科卒業生選抜又は後期日程）によって異なります。次の(1)～(3)の各事項に十分注意し，入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期限

① 前期日程及び専門高校・総合学科卒業生選抜合格者
　令和９年３月 15 日（月）17 時まで（時間厳守）
　※医学部県内定着枠は，令和９年３月 15 日（月）９時～17 時のみ（時間厳守）
② 後期日程合格者
　令和９年３月 27 日（土）17 時まで（時間厳守）

(2) 入学手続方法

入学手続期限までに郵送又は持参により，入学手続に必要な書類を提出してください。郵送の場合も入学手続期限までに必着するように送付してください。（手続期限後に到着した場合は受理できません。）

【入学手続に必要な書類等】
　① 国公立大学入学確認票
　② 宣誓書

上記以外の書類等，入学手続の詳細については，入学手続き時にお知らせします。
※医学部県内定着枠の入学手続は持参による受付となります。

【注意事項】

① 所定の入学手続期限までに入学手続を完了しなかった者は，本学への入学を辞退したものとして取り扱います。
② 入学手続完了後は，これを辞退して他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）へ入学手続を行うことはできません。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については，公立大学協会ホームページを参照願います。（参照先：https://www.kodaikyo.org/）

(3) 提出先及び入学手続場所

① 法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部
（松江キャンパス）
　島根大学　教育・学生支援部　入試課
　〒690-8504 松江市西川津町 1060　TEL:(0852)32-6073　FAX:(0852)32-9726
② 医学部（出雲キャンパス）
　島根大学　医学部　学務課　入試担当
　〒693-8501 出雲市塩冶町 89-1　　TEL:(0853)20-2087　FAX:(0853)20-2079

2　入学時に要する経費等

(1) 入学料について

① 入学料の額
282,000 円（予定額）※入学手続時までに改定が行われた場合には，新入学料が適用されます。
② 入学料のお支払方法
入学料は，入学手続き時にお知らせする方法によりお支払いください。

【注意事項】

ア　納入された入学料は，入学手続を行わなかった場合以外は，いかなる理由があっても返還することができません。
イ　入学料の減免又は徴収猶予を希望する者は，本要項の【XI-１　入学料減免，授業料減免制度について】及び【XI-２　入学料徴収猶予について】(53 ページ）を参照してください。

(2) 授業料について

授業料は入学後にお支払いいただくこととなります。
① 授業料の額
（前期分）267,900 円　（後期分）267,900 円　【年額　535,800 円】
※ 入学時及び在学中に改定が行われた場合には，新授業料が適用されます。
② 授業料のお支払方法
授業料のお支払いは，預貯金口座からの「口座振替」を原則としています。

【注意事項】

授業料の免除，授業料等奨学融資制度を希望する者は，本要項の【XI-１　入学料減免，授業料減免制度について】及び【XI-３　授業料等奨学融資制度（ローン）について】(53 ページ）を参照してください。

(3) ノートパソコンの必携化についてのご案内

本学では，オンライン学修の促進，対面授業の学修効果の向上，情報機器に関する基礎的な知識の習得及び各種配布物や提出物のペーパーレス化等を推進することなどを目的として，ノートパソコンを必携化しています。
ノートパソコンの必携化とは，教員から指示があった場合に，ノートパソコンを活用できる状態にしておくことを言います。
（参考）
令和９（2027）年度の学部新入生に対する推奨スペックなど詳細については，以下の Web サイトで掲載しています。
https://www.shimane-u.ac.jp/education/school_info/notice/note_pc.html

（参考）経済的理由等によりノートパソコンを用意することが困難な方へ
経済的理由等によりノートパソコンを用意することが困難な学生のうち，本学が定める条件を満たす希望者には，本学からノートパソコンを１年間無償で貸与します。本学が定める条件については，入学手続き時にお知らせいたします。

(4) その他

入学料，授業料及び学生教育研究災害傷害保険料の外に，任意の経費があります。詳細は合格者に対して入学手続き時にお知らせします。

Ⅷ　欠員の補充の方法

１　追加合格

入学手続完了者が入学定員に満たない場合には，原則として追加合格による欠員補充を行います。追加合格の通知は，令和９年３月 28 日（日）から３月 31 日（水）の間に，電話により出願時に登録された志願者の電話番号に連絡します。その際，本人に入学の意志を確認しますので，連絡が取れるようにしておいてください。

追加合格実施の有無は，ホームページに３月 28 日（日）に掲載します。**（電話，メール等の照会には応じません。）**

２　欠員補充第２次募集

追加合格によっても，なお全入学手続完了者が入学定員に満たない場合には，欠員補充第２次募集を行います。

欠員補充第２次募集は，別途ホームページに発表します。**（電話，メール等の照会には応じません。）**

Ⅸ　入試に関する情報提供

令和９年度入試については，次のとおり公表・提供します。

１　合格者成績情報

各学部，学科，課程・専攻ごとの合格者の最高点，最低点及び平均点を大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト等別に本学のホームページにより，令和９年４月中に公表します。ただし，募集人員又は合格者が 10 名程度の場合など，公表すると個人が特定できるような場合は公表しません。

過去の合格者成績情報は，本学ホームページに掲載中です。

２　試験問題

入試問題の閲覧希望に応えるために，教科・科目に係る個別テストで出題した試験問題を本学ホームページに，令和９年５月以降に掲載します。ただし，著作権の関係で問題を掲載できない場合があります。

なお，令和６年度～令和８年度教科・科目に係る個別テストで出題した試験問題については，本学ホームページに掲載中です。ただし，著作権の関係で問題を掲載していないものがあります。

３　出題意図

教科・科目に係る個別テストで出題した試験問題の出題意図を本学ホームページにより，令和９年５月以降に公表します。

なお，令和６年度～令和８年度教科・科目に係る個別テストで出題した試験問題の出題意図は，本学ホームページに掲載中です。

４　申請により本人に提供する情報

令和９年度一般選抜受験者の個人成績については，開示希望者に対して次のとおり開示します。

⑴ 開示内容

教科・科目に係る個別テスト等の得点並びに総合順位（ランク区分）を開示します。

⑵ 申請方法

① 成績開示を希望する場合は，インターネット出願サイトにおける出願登録時に「入試成績開示申請」の欄を「申請する」と選択してください。なお，**この登録期間以外に開示申請登録を行うことはできませんので，注意してください。**

② 出願内容の確認画面で，選択が正しく反映されているかご確認ください。

⑶ 開示方法

インターネット出願サイトにアクセスし，出願の際に作成したマイページにログインしてください。「申込内容を確認する」をクリックすると，個人成績が表示されます。

⑷ 開示期間

令和９年５月１日（土）～令和９年５月 31 日（月）まで

○　注意事項

⑴ 入試情報の開示には，マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。
マイページ登録の際は，必ず次年度以降も使用できるメールアドレスを登録してください。

⑵ 総合順位のランク区分は，上位から 10 名単位を１ランクとして表記します。
ただし，医学部医学科にあっては上位から 100 名単位を，看護学科にあっては上位から 50 名単位を１ランクとして表記します。

５　問合せ先

【松江キャンパス】
法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部
教育・学生支援部 入試課　TEL：(0852) 32-6073　FAX：(0852) 32-9726
E-mail：epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

【出雲キャンパス】医学部
医学部学務課 入試担当　TEL：(0853) 20-2087　FAX：(0853) 20-2079
E-mail：nyusi@med.shimane-u.ac.jp

Ⅹ　個人情報の取扱い

入学志願者・受験者の個人情報については，次のとおり取り扱います。

出願時に記入された個人情報（氏名，生年月日，性別その他の個人情報等）は，入学者選抜，合格通知及び入学手続きを行うために利用します。

また，同個人情報は，合格者の入学後の教務関係（学籍管理，修学指導，教育課程の改善等），学生支援関係（健康管理，授業料免除，奨学金申請，就職支援等），授業料徴収に関する業務及び調査・研究（入学者選抜方法の改善や志望動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係職員以外への提供は行いません。

ただし，国公立大学の入学者選抜における合格決定業務を円滑に行うため，氏名，大学入学共通テストの受験番号，合否及び入学手続き等に関する個人情報を，独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

なお，取得した個人情報に係る業務を外部委託する場合は，本学の個人情報取扱規則等に従い，適切に管理します。

その他島根大学における個人情報の取扱いについては下記のＵＲＬをご参照ください。

https://www.shimane-u.ac.jp/introduction/information/personal_data/personal_data02.html

XI　学生支援制度

1　入学料減免，授業料減免制度について

国の高等教育の修学支援新制度により，日本学生支援機構の給付奨学金に採用された方（多子世帯含む）は，入学料減免，授業料減免を受けることができます。本制度の詳細は以下のホームページでご確認ください。

○高等教育の修学支援新制度の概要（文部科学省 HP）
→　https://www.mext.go.jp/kyufu/
○給付奨学金の制度概要（日本学生支援機構 HP）
→　https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html

2　入学料徴収猶予について

次に掲げる「徴収猶予の基準」のいずれかに該当する方については，選考のうえ，入学料の徴収を猶予することがあります。

徴収猶予の基準

① 経済的理由により支払期限までに入学料の支払いが困難であり，かつ，学業優秀と認められる方
② 入学前１年以内において，学資負担者が死亡し，又は入学する方若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたこと等により，支払期限までに入学料の支払いが困難であると認められる方

3　授業料等奨学融資制度（ローン）について

学生が，本学の提携銀行である山陰合同銀行から，授業料相当額及び入学料相当額の融資を受け（本学及び銀行の審査があります），卒業後返済する制度で，授業料及び入学料の支払いに困らないように学生への支援の一つとして設けたものです。制度の概要は次のとおりです。

① 在学中は，本学が奨学援助金として利息を負担し，銀行へ支払います。
② 授業料についての申請時期は，前期は７月，後期は翌年１月を予定しています。入学料については，入学料徴収猶予を許可された学生を対象に，４月入学は６月，10 月入学は 12 月が申請の時期となる予定です。
③ 日本学生支援機構等の奨学金利用者も申請できます。
④ 学生が山陰合同銀行と融資契約を締結します。

4　奨学金制度について

日本学生支援機構，地方公共団体，民間の事業団体による奨学金の貸与，給付を受けることができます。入学前に申し込むものもありますので，早めに調べてみてください。

また，医学部医学科の県内定着枠入学者は，将来の島根県の地域医療を担う医師養成のため「医学生地域医療奨学金」を必ず受給してください。奨学金の概要は次のとおりです。

医学生地域医療奨学金：県内定着枠入学者対象（令和９年度予定）

① 貸与額
入学金相当額　282,000 円（入学年のみ）
月額　100,000 円
授業料相当額　535,800 円（年額）

② 貸与期間
大学の課程を修了する月まで貸与します。ただし，６年を超えることはできません。

③ 返還免除
医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から12年を経過する日までの間（返還猶予期間）に，指定医療機関において臨床研修を受け，かつ，その期間を含めて９年間，指定医療機関（うち４年以上は特定地域医療機関）で医師の業務に従事した場合，貸与金全額の返還が免除されます。
※指定医療機関及び特定地域医療機関については、55ページの「主な指定医療機関及び特定地域医療機関（令和８年４月現在）」を参照ください。

※島根県の奨学金の詳細については，県ホームページをご覧ください。
https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryo/ishikakuhotaisaku/igakuseichiikiiryousyougakukin.html

○奨学金に関する問合せ
問合せ先　島根県健康福祉部医療政策課医師確保対策室
TEL：(0852)22-6684　E-mail：iryou-ishi@pref.shimane.lg.jp

主な指定医療機関及び特定地域医療機関　（令和８年４月現在）

圏域	医療機関名	指定医療機関	特定地域医療機関
松江	松江市立病院	○	
	松江保健生活協同組合総合病院　松江生協病院	○	
	日本赤十字社　松江赤十字病院	○	
	独立行政法人国立病院機構　松江医療センター	○	
	医療法人青葉会　松江青葉病院	○	
	社会福祉法人島根整肢学園　東部島根医療福祉センター	○	
	医療法人仁風会　八雲病院	○	
	地域医療機能推進機構　玉造病院	○	
	医療法人同仁会　こなんホスピタル	○	
	安来市立病院	○	○
	社会医療法人昌林会　安来第一病院	○	○
雲南	雲南市立病院	○	○
	医療法人陶朋会　平成記念病院	○	○
	奥出雲町立　奥出雲病院	○	○
	飯南町立　飯南病院	○	○
出雲	出雲医療生活協同組合　出雲市民病院	○	
	島根県立中央病院	○	
	国立大学法人　島根大学医学部附属病院	○	
	出雲市立総合医療センター	○	
	島根県立こころの医療センター	○	
	医療法人同仁会　海星病院	○	
大田	大田市立病院	○	○
	医療法人恵和会　石東病院	○	○
	社会医療法人仁寿会　加藤病院	○	○
	邑智郡公立病院組合　公立邑智病院	○	○
浜田	独立行政法人国立病院機構　浜田医療センター	○	○
	社会医療法人清和会　西川病院	○	○
	社会福祉法人島根整肢学園　西部島根医療福祉センター	○	○
	社会福祉法人恩賜財団済生会　島根県済生会江津総合病院	○	○
益田	日本赤十字社　益田赤十字病院	○	○
	公益社団法人益田市医師会立　益田地域医療センター医師会病院	○	○
	社会医療法人正光会　松ヶ丘病院	○	○
	津和野共存病院	○	○
	よしか病院	○	○
隠岐	隠岐広域連合立　隠岐病院	○	○
	隠岐広域連合立　隠岐島前病院	○	○

※上記のほか、公立診療所（保健所含む）も指定医療機関等に入ります。

【凡例】
色付き・・・特定地域医療機関
二重枠線・・・臨床研修病院

５　学生教育研究災害傷害保険制度・学研災付帯賠償責任保険制度について

学生教育研究災害傷害保険は，インターンシップ・介護体験活動・教育実習等を含む学生の正課中，学校行事中，課外活動中及び学校施設内などでの教育研究活動中の急激かつ偶然な外部からの作用によって生じる事故により身体に傷害を負った場合に保険金が支払われるものです。

また，同じく上記活動中に他人にケガをさせたり，他人の財物を損壊したことにより，法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について保険金が支払われる学研災付帯賠償責任保険というものもあり，本学では両方への加入をお勧めしています。

なお，医学部では，両方の保険に全員が加入することになっています。

６　住まいについて

① 学生寮（松江キャンパスのみ）

完全個室型のＡ棟（定員 168 名），半個室型のＢ棟（定員 91 名）・完全個室型のＣ棟（定員 59 名）があります。

令和９年度の募集については，ホームページ等でお知らせします。

担当：学生支援課　TEL（0852)32-6009　又は（0852)32-9764

② アパート・マンション等

【松江キャンパス】

学生生活に適したアパート・マンション等の紹介を島根大学生活協同組合が行っています。

【出雲キャンパス】

医学部については，アパート等の紹介を業者が行っています。

※ 参照先：島根大学公式 HP ＞ 学生生活 ＞ 福利厚生 ＞ 住居

https://www.shimane-u.ac.jp/campus-life/welfare/residence/

７　その他

１～６に関する詳細については，合格者に対して入学手続き時にお知らせします。

Ⅻ　交通案内・キャンパス位置図

【松江キャンパス】

1　キャンパス位置図



■交通案内

※記載の時間は乗車の目安であり，記載と異なる場合があります。最新の運行状況をご確認ください。

松江キャンパス

空路	東京（羽田）→出雲	約1時間25分
	福岡→出雲	約1時間 5分
	名古屋（小牧）→出雲	約1時間
	大阪（伊丹）→出雲	約50分
	※出雲空港から空港連絡バス松江線（約35分）JR松江駅下車	
	東京（羽田）→米子	約1時間20分
	※米子空港から空港連絡バス松江線（約45分）JR松江駅下車	
JR	東京→岡山→松江	約6時間15分
	福岡→岡山→松江	約4時間30分
	大阪→岡山→松江	約4時間
高速バス	東京（東京駅）→松江	約11時間15分
	大阪（梅田）→松江	約4時間40分
	岡山→松江	約3時間10分
	広島→松江〔特急便〕	約3時間
	福岡→松江	約8時間30分

JR松江駅より

■市営バス
北循環線内回り
島根大学前下車　約15分

島根大学・川津行
島根大学前下車　約20分

■一畑バス
美保関ターミナル行
島根大学前下車　約20分

島根大学・川津行
島根大学前下車　約20分



2　キャンパス見取図



【出雲キャンパス】

1　キャンパス位置図



■交通案内

※記載の時間は乗車の目安であり，記載と異なる場合があります。最新の運行状況をご確認ください。

※出雲キャンパスは松江市内から１時間以上要しますので，ご注意ください。

出雲キャンパス

空路

東京（羽田）→出雲	約1時間25分
福岡→出雲	約1時間 5分
名古屋（小牧）→出雲	約1時間
大阪（伊丹）→出雲	約50分

※出雲空港から空港連絡バス出雲市駅行（約25分）
JR出雲市駅下車

JR

東京→岡山→出雲市	約6時間40分
福岡→岡山→出雲市	約5時間分
大阪→岡山→出雲市	約4時間30分

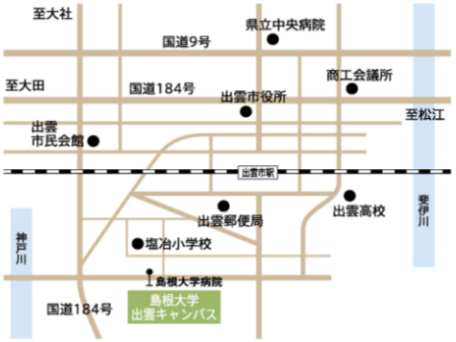
高速バス

東京（東京駅）→出雲	約12時間15分
大阪（梅田）→出雲	約5時間35分
岡山→出雲	約4時間
広島→出雲〔特急便〕	約3時間10分
福岡→出雲	約9時間30分

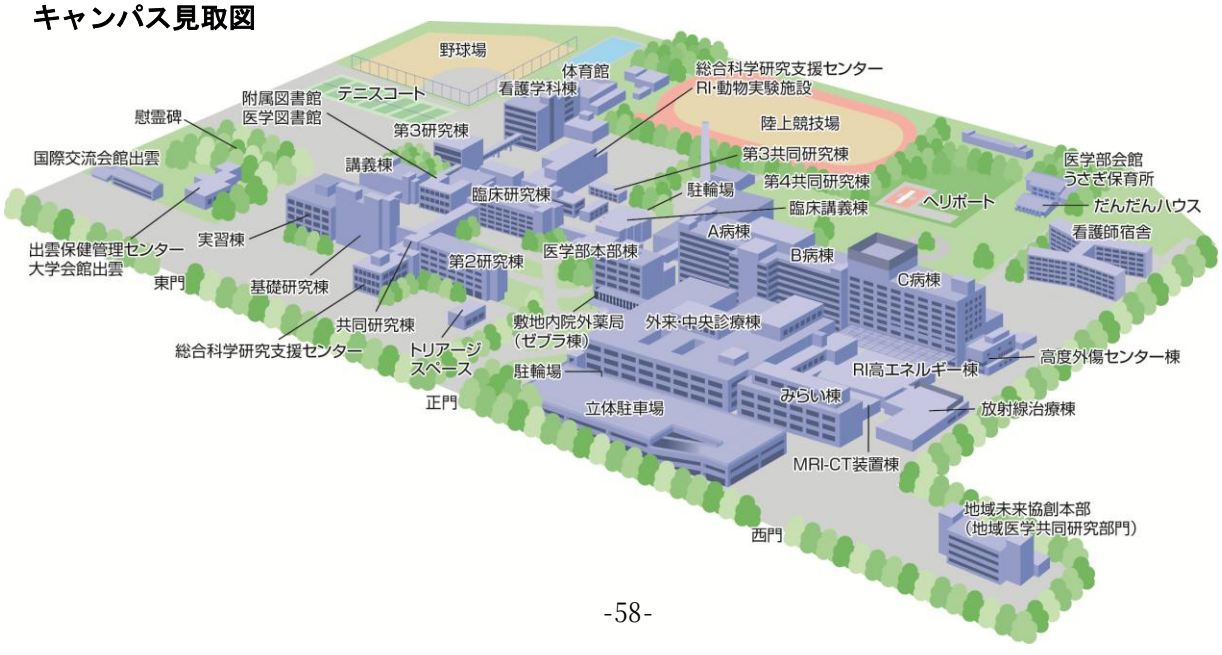
JR出雲市駅より

市民会館・島根医大・上塩冶車庫行
島根大学病院下車　約10分

須佐行
島根大学病院下車（2番のりば）　約10分
※須佐行は、朝夕の便で経由しない便もありますのでご確認ください。



2　キャンパス見取図



インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料のお支払い → STEP 6 必要書類の印刷 → STEP 7 必要書類の郵送 → 出願完了 → 受験票の印刷

事前準備

インターネットに接続されたパソコンとプリンターを用意してください。（スマートフォン、タブレットは非推奨）
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、
出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。
詳しくは学生募集要項をご覧ください。

大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続は「Web方式」になります。大学入学共通テスト出願サイトのマイページにある「出願内容確認・訂正」から「申込番号」を確認し、控えておいてください。

※必要書類…調査書、写真など



STEP 1 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/shimane-u/**

または、

大学ホームページ ▶ **https://www.shimane-u.ac.jp/**

からアクセス



STEP 2 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP3に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 > を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。

※成績開示を希望する場合は、
「入試成績開示申請」の欄を
「申請する」と選択してください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 3

出願内容の登録

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



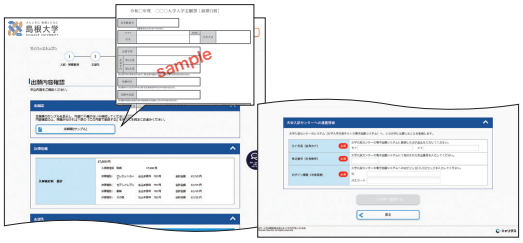
③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。

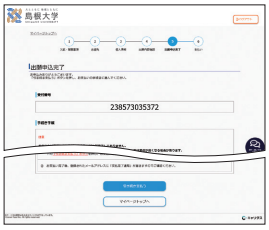


⑤個人情報（氏名・住所等）の
入力



⑥出願内容の確認及び登録
※志願票のテスト出力が出来ますので、誤りがないか必ず確認してください。

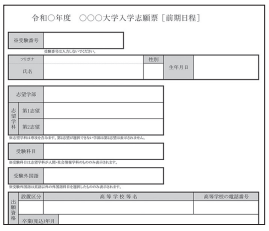
大学入試センターへの連係情報の入力
※入力に必要な情報は大学入試センターの
「大学入学共通テスト出願システム」のマイページから確認してください。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ（13桁）													

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ（11桁）											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ（11桁）											

確認番号 メモ（6桁）						

収納機関番号 （5桁）	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。
受付完了後、募集要項記載の日時に受験票ダウンロード通知がメールで送信されます。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 4

入学検定料のお支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン / デイリーヤマザキ / ヤマザキデイリーストアー / セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi / LAWSON / MINISTOP

マルチコピー機 / あなたと、コンビに、FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える	「お客様番号（11桁）」入力	「お客様番号（11桁）」入力	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号（6桁）」入力	「確認番号（6桁）」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る		払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 5

必要書類の印刷

「出願内容の確認／志願票･受験票の印刷」ボタンよりログインし、
志願票等必要書類を印刷してください。





STEP 6

必要書類の郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

登録完了画面、または確認メールに記載されている必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「特定記録･速達郵便」で郵送してください。（書類提出期限等は学生募集要項で確認してください）

必要書類

志願票



＋

調査書



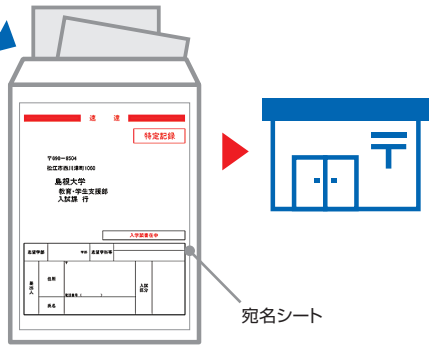
※開封無効

必要書類は
以下のページを参照して
準備してください。

P21～P23

等

出願書類等の郵送先は学生募集要項を参照してください。



出願書類提出用封筒宛名シート

市販の角形2号封筒（24㎝×33.2㎝）に
貼り付けて作成（出願書類を持参される
場合も必ず貼り付けて作成してください）

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。
出願に必要な書類は各学生募集要項を参照してください。

※出願受理した入学検定料･必要書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送（提出期限内に必着）して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日17時まで（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）です。必要書類の郵送は各学生募集要項で定められた期限内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

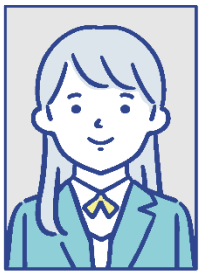
受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールにて
通知します。
必ず印刷して、試験当日に持参してください。



写真データの提出について

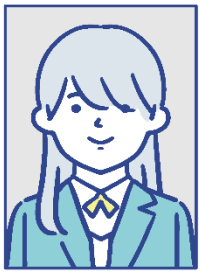
１．デジタルカメラ等で写真を準備する。
（ファイル形式は jpeg, jpg, png, bmp, ファイルサイズは 10MB まで）

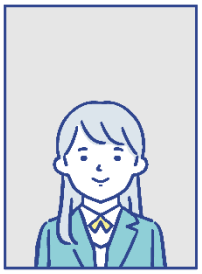
良い例

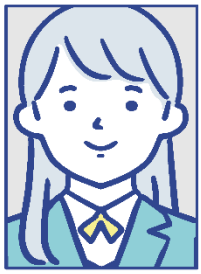


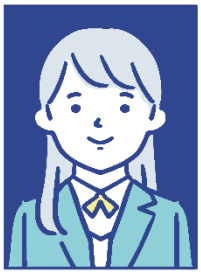
・出願前３ヶ月以内に撮影した正面，上半身，無帽で鮮明なもの
・背景が白又はグレー等（カーテンや窓等が映っていないもの）
・顔の大きさが少なくとも写真の２分の１以上ある
・両目が確認できる
・肩の一部が写っている
・写真は縦４×横３の比率のものが望ましい

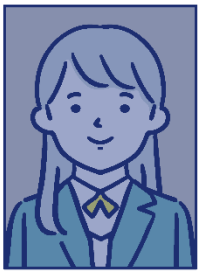
悪い例

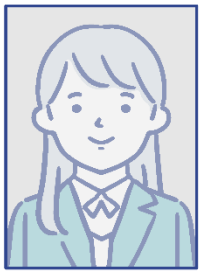

× 前髪が目にかかっている


× 顔が小さすぎる


× 顔が大きすぎる


× 背景が暗すぎる


× 写真が暗すぎる


× 写真が明るすぎる

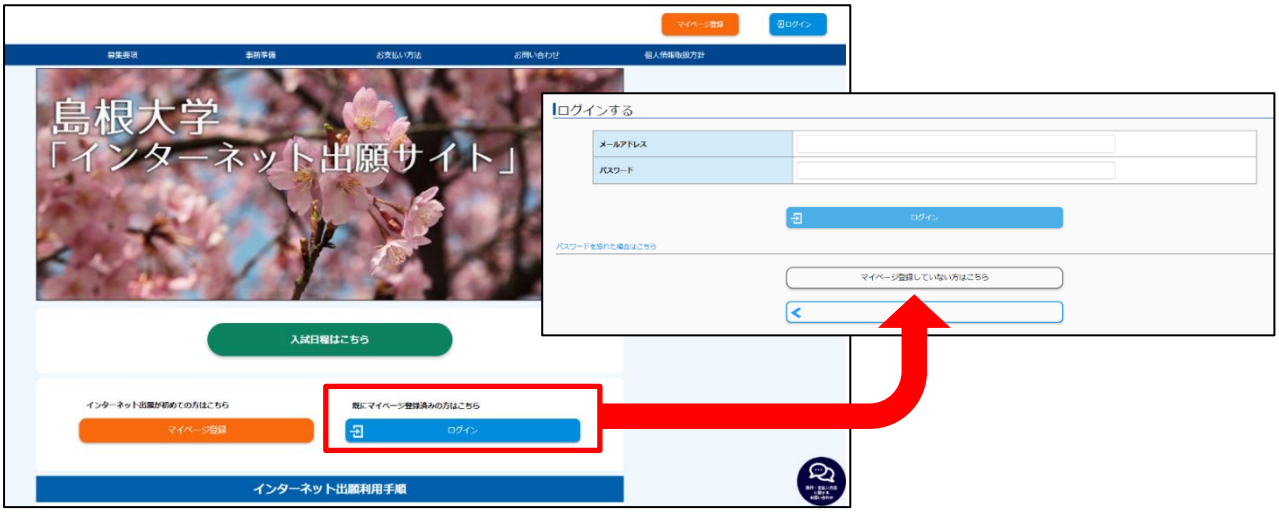
２．写真データをパソコン等からアップロードできるよう準備する。
・デジタルカメラで撮った写真データをパソコン等へコピーする。
・ファイルサイズが 10MB までであることを確認する。
（写真データを右クリックし，ファイルサイズを確認する。）
※インターネット出願システムで写真をアップロードする際に，縮小・拡大，上下左右への移動等，ある程度の加工は可能ですが，あらかじめ上記の「良い例」に示した写真を準備しておいた方がスムーズに出願できます。

３．その他
・スマートフォン等で撮影したものでも構いませんが，ファイルサイズが 10MB 以下になるよう注意してください。

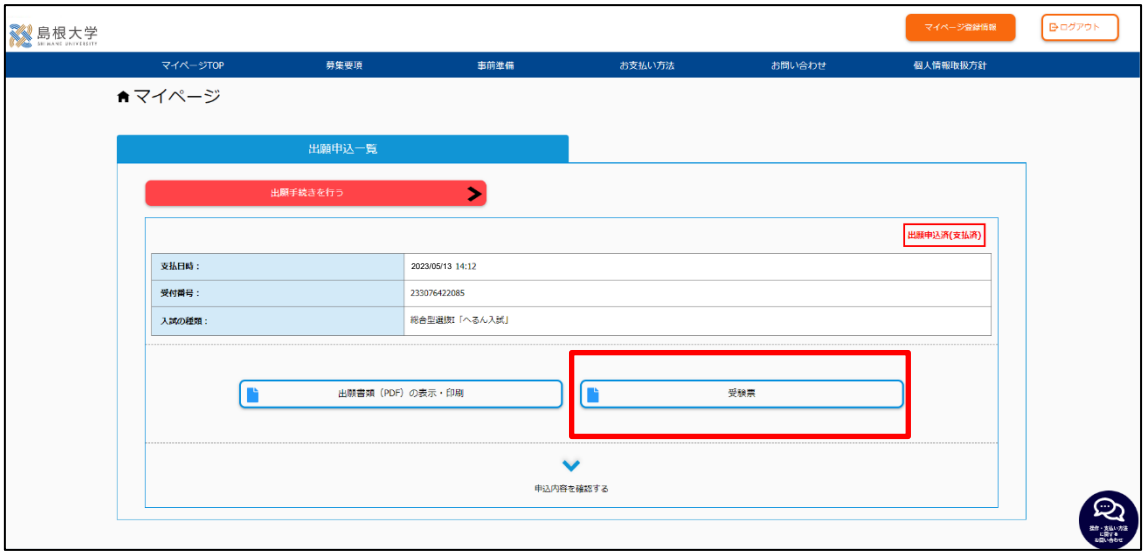
受験票ダウンロードについて

【STEP1】志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後，インターネット出願時に登録したメールアドレスへ「no-reply@e-apply.jp」より，受験票ダウンロード通知メールを送付します。

【STEP2】受験票ダウンロード通知メールを受信後，マイページにログインします。マイページにログインするには登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。



【STEP3】ログイン後，受験票（PDF）をダウンロードし，**印刷して試験当日に持参してください。**



島根大学入試情報提供サービス

〇ホームページ入試情報　https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/

入試の実施方法や出願状況等について，ホームページ上で情報提供しています。

・募集要項の概要，請求方法及び出願についての注意点等≪11 月下旬～1 月下旬≫
・出願状況≪令和９年１月 26 日～≫
・人間科学部，医学部第１段階選抜実施状況，教科・科目に係る個別テスト等の実施
≪2 月中旬～3 月中旬≫
・合格者の発表：合格発表後，合格者の受験番号をホームページ上に掲載します。
・追加合格及び欠員補充第２次募集実施の有無≪3 月下旬≫

〇携帯電話サービス　https://daigakujc.jp/shimane-u

本学の資料請求方法，出願状況速報，合格発表などの
各種情報を携帯電話で閲覧できます。

入試等に関するお問い合わせは以下の電話番号におかけください。
【受付時間:月曜日～金曜日　8:30～17:15】
（祝日，夏季休業 8 月 13 日～8 月 15 日，年末年始 12 月 29 日～1 月 3 日を除く）

事項	電話番号
法文学部に関すること	0852- 32-6032
教育学部に関すること	0852- 32-6035
人間科学部に関すること	0852- 32-6333
医学部に関すること	0853- 20-2087
総合理工学部に関すること	0852- 32-6042
材料エネルギー学部に関すること	0852-32-6661
生物資源科学部に関すること	0852- 32-6256
学生寮に関すること(松江キャンパスのみ)	0852- 32-6009
入学料･授業料免除，奨学金に関すること	0852- 32-6063
就職に関すること	0852- 32-6061
その他入試に関する全般	0852- 32-6073

島　根　大　学

【松江キャンパス】
法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部
教育・学生支援部 入試課
〒690-8504　島根県松江市西川津町 1060
TEL：(0852) 32-6073　FAX：(0852) 32-9726
E-mail：epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

【出雲キャンパス】医学部
医学部学務課 入試担当
〒693-8501　島根県出雲市塩冶町 89-1
TEL：(0853) 20-2087　FAX：(0853) 20-2079
E-mail：nyusi@med.shimane-u.ac.jp